

コミュニティ・スクール 実践集2021



令和4(2022)年3月
名張市教育委員会

は じ め に

名張市では、令和2年度に市内全ての学校が学校運営協議会設置校（コミュニティ・スクール）となったことを踏まえ、令和3年3月に策定した「第二次名張市子ども教育ビジョン後期計画」の中に、「名張版コミュニティ・スクールの推進・充実」を重点取組の一つとして掲げて取組を進めています。

本年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、三重県や名張市にまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発令されるなど、長期的な対応が求められました。本市としては、持続的に児童生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減したうえで、市内全ての小中学校を一斉に臨時休業とはせずに、学校運営を継続しています。昨年度に引き続き、教室内のソーシャルディスタンスの確保や児童生徒の健康観察、下校後の清掃・消毒作業等の対策を講じるほか、大人数で集まる行事や学習の自粛や延期など、学校は様々な対応を実施してきました。また、感染拡大防止対策として、地域ボランティア等による学校支援の縮小や、地域とともに協働して行われる行事等の地域貢献の場づくりも、制限あるいは中止されてきた現状が多くあります。しかし、このような中でも、子どもの安全・安心のため学校内外の環境整備や登下校の見守りなど、地域住民や保護者の皆さまには可能な範囲で取組を進めていただいています。

「今だからこそ、気付けることがある」、「今だからこそ、できる教育活動がある」、「今だからこそ、鍛えられる力がある」と信じて、学校と家庭、地域が互いに連携・協働するコミュニティ・スクールの推進を図ることが重要と考えています。

この「コミュニティ・スクール実践集2021」は、本年度のコミュニティ・スクールの特色ある実践を集めたものです。コロナ禍の今だからこそ、様々な工夫をしながら実施した各校の実践に学び、来年度以降の取組をどのように実施していくのかをともに考えていきたいと思います。

令和4年3月

名張市教育委員会

目 次

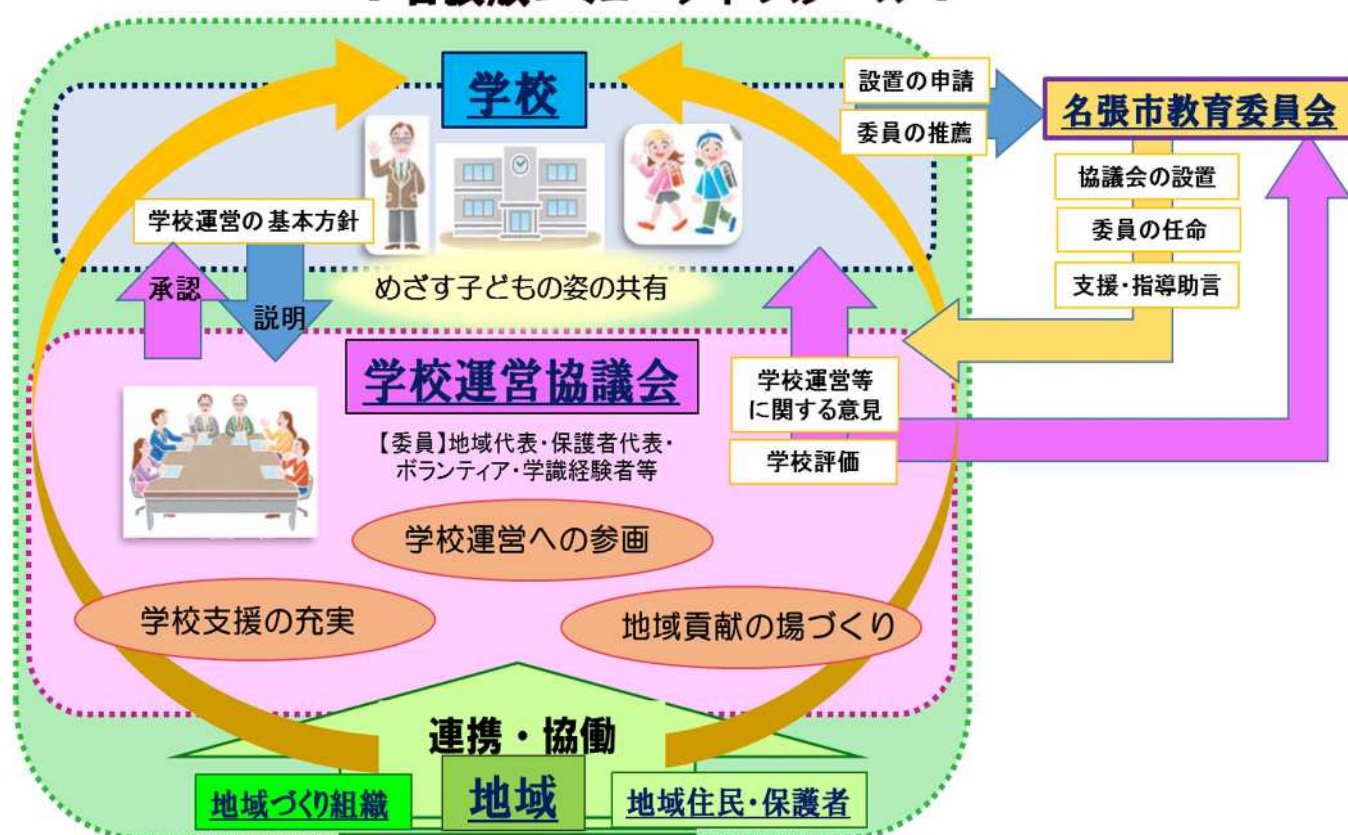
名張版コミュニティ・スクール	・・・	1
コミュニティ・スクールからスクール・コミュニティへ	・・・	5
名張版コミュニティ・スクールの取組		
■名張小学校 学校運営協議会	・・・	8
■蔵持小学校 学校運営協議会	・・・	11
■薦原小学校 学校運営協議会	・・・	14
■比奈知小学校 学校運営協議会	・・・	17
■美旗小学校 学校運営協議会	・・・	20
■箕曲小学校 学校運営協議会	・・・	24
■錦生赤目小学校 学校運営協議会	・・・	27
■桔梗が丘小学校 学校運営協議会	・・・	30
■桔梗が丘南小学校 学校運営協議会	・・・	33
■桔梗が丘東小学校 学校運営協議会	・・・	37
■すずらん台小学校 学校運営協議会	・・・	40
■梅が丘小学校 学校運営協議会	・・・	43
■百合が丘小学校 学校運営協議会	・・・	46
■名張中学校 学校運営協議会	・・・	49
■赤目中学校 学校運営協議会	・・・	54
■桔梗が丘中学校 学校運営協議会	・・・	57
■北中学校 学校運営協議会	・・・	59
■南中学校区（つつじが丘小学校・南中学校）学校運営協議会	・・・	63
付録：コミュニティ・スクールだより	・・・	69
広報なばり令和4年2月10日号	・・・	76

名張版コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールは、未来を担う子どもたちの豊かな成長のために学校・地域・保護者が連携・協働し、それぞれが、自分たちに何ができるか当事者意識をもって子どもたちの成長を支えていく仕組みです。子どもを取り巻く環境は今後、大きく変化していくものと考えられ、これからの時代を生きる子どもは、一人ひとりが多様な個性・能力を伸ばし、充実した人生を主体的にたくましく切り拓いていく力や人と繋がり、共に学び合い、支え合って豊かな未来の社会を築いていく力が求められます。

名張市では、市内すべての小中学校が学校運営協議会設置校（コミュニティ・スクール）です。名張版コミュニティ・スクールの特徴は、「学校運営」「学校支援」「地域貢献」を3つの柱として取組を進めていることです。それぞれのコミュニティ・スクールでは、学校・保護者・地域住民が、めざす子どもの姿を共有し、地域の子どもの「学び」と「育ち」に係わる当事者として、連携・協働した取組を実施しています。

* 名張版コミュニティ・スクール *



【名張版コミュニティ・スクール 3つの柱】

① 学校運営への参画

市内のコミュニティ・スクールでは、学校と保護者や地域の皆さんが互いに知恵を出し合い、学校運営へ意見を反映させています。学校運営協議会においてめざす子どもの姿を共有し、課題解決等に向けて教育課程・授業改善・学校評価等の学校運営に参画しています。小中一貫教育カリキュラムである「英語教育」や「ふるさと学習『なばり学』」「キャリア教育」実施への協力など、小中一貫教育の教育活動へも参画しています。

学校運営方針の承認



熟議



ワークショップ形式の熟議



授業公開



小中一貫教育への参画



学校課題についての熟議



② 学校支援の充実

名張市では、平成17年度から学校支援ボランティアの登録制度を設け、平成20年度以降、国の学校支援地域本部事業を受けるなど、学校支援の仕組みを構築してきました。

コミュニティ・スクールの設置により、めざす子どもの姿の実現のための学習支援・部活動支援・環境美化・安全確保支援等の学校支援体制がさらに充実してきています。

学 習 支 援



印刷業務支援



環境整備支援



校内環境美化支援



読み聞かせ



清掃活動支援



あいさつ運動



登下校見守り支援



学校図書館環境整備



③ 地域貢献の場づくり

名張市内それぞれの地域づくり組織では、将来計画である「地域ビジョン」を策定しています。「地域ビジョン」には、地域づくり活動への参画や地域の担い手づくりに向け、さまざまな活動が盛り込まれています。

コミュニティ・スクールでは、「地域ビジョン」を共有し、地域を愛し地域を担う人づくり、地域の絆づくりのため、まちづくり活動への参画や地域と学校合同の防災訓練、地域の清掃活動など、学校の特色を生かした地域貢献の場づくりを行っています。子どもたちが今住んでいる地域のことを知ることは、地域を担う人づくり、絆づくりにつながるとして、地域学習へも積極的に取り組んでいます。

まちづくり活動への参画



生徒と地域住民代表の熟議



総合防災訓練



防災ワークショップ



米づくり体験活動



地域学習



交通事故防止への取組



地域学習支援



地域フィールドワーク



コミュニティ・スクール から スクール・コミュニティへ

コミュニティ・スクールの取組の中で、学校は、地域住民の力をお借りし、地域学習に取り組んでいます。子どもは、農業体験や行事への参加を通して、ふるさとの自然や産業、歴史、文化等に触れるとともに、その学習に係わっていただいた地域の方とふれあい、絆を深める機会を得ています。これからの地域を支える子どもが、小中学生時代に地域の方々と触れ合い、様々な経験することは、少子・核家族化が進み異年齢とのコミュニケーションの機会が減っている子どもにとって、とても有意義な機会となっています。



また、地域の方々は、学校教育活動に参画し、ボランティアとして学校支援に携わることで、楽しみややりがいを感じています。さらに、子どもや教職員は、地域の方々に支えられていることを実感し、感謝の気持ちを伝えることができます。卒業した子どもの中には、「地域の方々のように自分も誰かの役に立ちたい」「地域に貢献したい」という思いを持っている子どももいます。学校という場において、このような温かな交流がもたれていることは、子どもの豊かな心の醸成のためにも地域の人づくりのためにも好影響を与えるものと考えます。

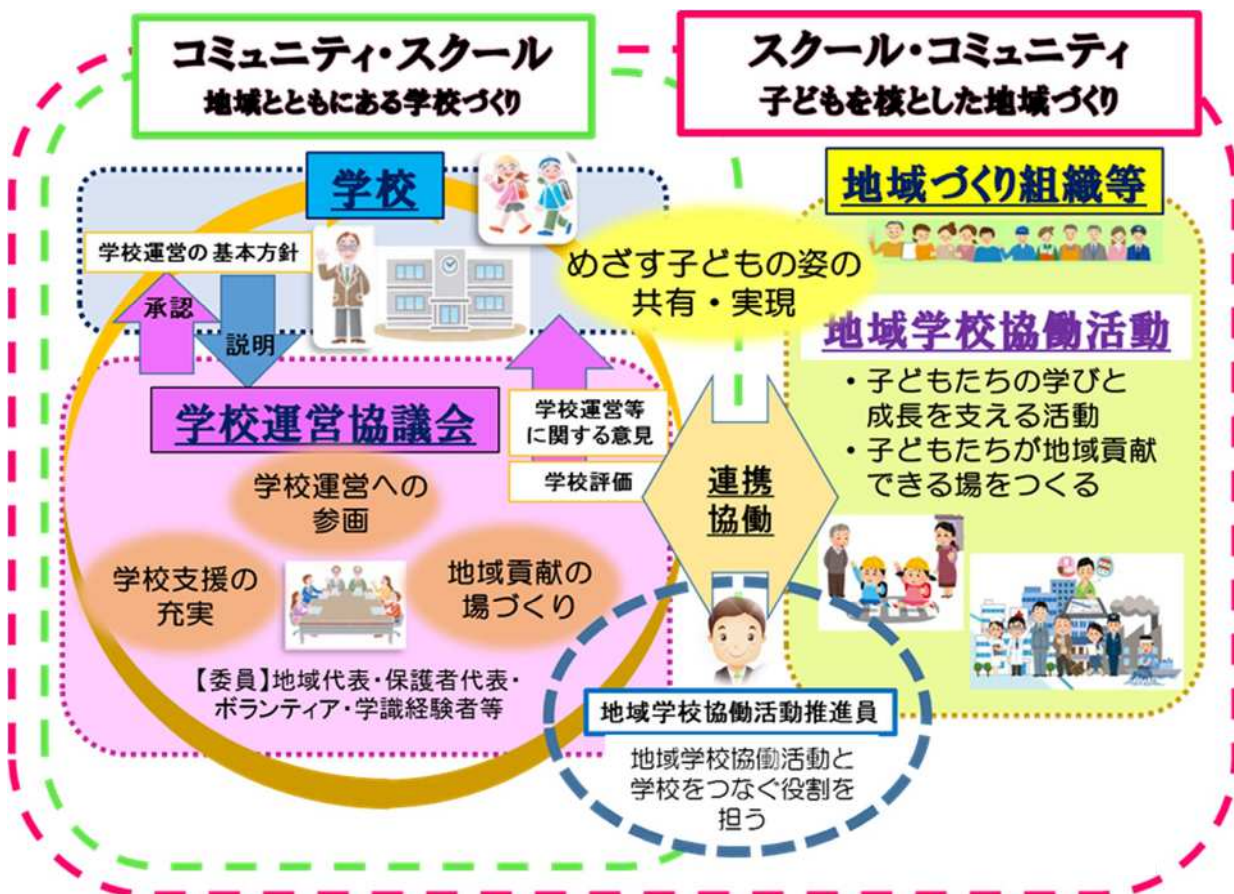


少子高齢化の進行による人口減少社会とともに、グローバル化や急速な技術革新に伴い予測不可能で変化の激しい時代が到来しています。未来を担う子どもの豊かな成長のためには、学校と保護者・地域住民が連携・協働した取組を充実させていく必要があります。

本市では、学校が主体となって行う教育活動とは別に、地域づくり組織等が学校と連携・協働して「地域学校協働活動」を推進し、コミュニティ・スクールから発展させた子どもを核とした地域づくりである「スクール・コミュニティ」の体制を構築していきたいと考えています。

【スクール・コミュニティとは】

スクール・コミュニティとは、子どもを核とした地域づくりのことです。地域づくり組織等では、これまでも、子どもの健やかな育成をめざした様々な活動を実施していただいています。スクール・コミュニティは、これら子どもたちの学びと成長を支える活動や子どもたちが地域貢献できる活動（※地域学校協働活動）を学校運営協議会と協働して、より充実していこうとする仕組みです。地域学校協働活動を学校運営協議会と連携・協働しながら一体的に推進し、ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとを持続発展させていこうとする子どもを育成し、地域の活性化をめざします。



【地域学校協働活動とは】

地域学校協働活動とは、「子どもを核とした地域づくり」をめざし、地域住民・保護者等の参画を得て実施する、子どもたちの学びと成長を支える活動や地域貢献活動のことです。

地域学習・職場体験学習

- ◆「ふるさと」について地域住民から学び、自ら地域について調べたり発表したりする活動。
- ◆地域の産業についての職場体験学習、郷土の伝統・文化芸能学習等。

地域の行事等への参画

- ◆地域の行事、イベントへのボランティア参加・企画からの参画。
- ◆伝統行事での伝統文化・芸能の発表。
- ◆地域の防災訓練への参画等。

地域未来塾

- ◆中学生等を対象に、教員OBや高校生・大学生等などの地域住民の協力によって行う学習支援活動。

学校に対する様々な協力活動

- ◆登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、本の読み聞かせ、授業補助や部活動の支援、企業等の教育プログラムの提供等。

放課後子供教室

- ◆地域住民の参画を得て、放課後や休日等に行う、学習や体験・交流といった様々な活動。

家庭教育支援活動

- ◆家庭教育について、保護者が学び合う機会づくり等。



名張版コミュニティ・スクールの取組

名張小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月19日（土）10時～11時〉

- ① 委嘱状交付
- ② 会長・副会長の選出と学校運営協議会組織について
- ③ 学校経営計画・年間行事予定について
- ④ コミュニティ・スクール推進計画について
- ⑤ 名張中学校区小中一貫教育について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月16日（土）10時～11時30分〉

- ① コミュニティ・スクールの推進について
 - ・児童の様子と課題（学調の結果から）
 - ・児童の名張への思い（4年生アンケートから）
 - ・2年生校区探検について
 - ・名張学園祭への参加について
- ② 名張中学校区小中一貫教育について
- ③ 地域協働の取組について（名張市総合防災訓練）
- ④ 名張小学校創立150周年記念事業について

【第3回】学校運営協議会〈令和4年3月8日（火）予定 → 書面開催〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 令和3年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学力・学習状況調査、学習や生活についてのアンケートをもとに、子どもの姿について熟議を行いました。
- ② 小中一貫教育のグランドデザインを示し、取組について周知を図りました。
- ③ 保護者の学校教育に関するアンケート結果について協議し、意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校運営協議会評価書」としてまとめました。



①熟議

(2)【学校支援の充実】

- ① 地域ボランティアコーディネーターに活動の調整をいただきました。ボランティア室、ボランティアール等の一層の活用や充実を図りたいと考えています。
- ② 新型コロナウイルス感染症への対策を講じつつ、本の読み聞かせ、登下校の見守り、校区探検の付き添い、入学説明会の受付等の学校行事支援、環境整備の業務支援等の可能なボランティア活動を実施いただきました。
- ③ 地域協議会にて学校生活支援ボランティアの募集を呼び掛けていただき、拡大を図っています。



②校区探検の付き添い



②本の読み聞かせ

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 児童アンケートの子どもたちの声を学校運営協議に反映しています。
- ② 2年生の「校区探検」では、いずれの場所でも地域の人から説明していただく機会を設け、地域の良さを大人から子どもへ伝える時間としました。そのことにより、地域の人には子どものことを知ってもらおうとともに、子どもたちには、地域の良さをより実感できるようにしました。名張を愛し、今後の名張市の活性化の一翼を担わせたいと考えています。
- ③ 名張学園祭に本校5、6年生児童の有志が参加し、学習の一端を発表しました。
- ④ 地域にある木津川上流河川事務所の方を招いた防災学習を実施しました。
- ⑤ 名張市総合防災訓練において、まちづくり協議会と連絡・連携ができました。



②校区探検



②校区探検

3. 成果と課題

【成果】

◇学校運営協議会設置3年目となり、組織的な位置づけが整理され、活動の趣旨が分かりやすくなってきました。しかし、校長が代わったため、あらためて経営方針や思いを伝えることから始めました。思いだけでは伝わりにくいと考えましたので、2年生の校区探検の調整役として、校長自ら地域に出向き、様々な人と会話をする中で、思いを伝えることをしました。地域の方は協力的で、学校の取組に対しご理解・ご支援いただくこ

とができました。

◇名張地区まちづくり協議会の地域ビジョン作成のために実施した地域おこし協力隊の長谷川さんによる4年生児童のアンケートから、子どもたちの名張に対する思いの一端を垣間見ることができ、学校運営協議会に子どもの生の声を伝えることができました。

◇様々な祭りが中止になる中、大勢の児童が「名張学園祭」に参加できたことにより、学園祭を盛り上げることの一翼を担うことができ、地域貢献ができました。

◇学校経営方針や児童の状況などについて発信し、子どもたちの育成について多様な視点からの示唆や応援をいただくことができました。

【課題】

◆地域の協力体制が整ってきたので、地域協働の目指す姿をより具現化し、本校の課題解決に向けて、継続した取組ができる運営を工夫する必要があります。

◆本年度も、新型コロナウイルス感染症への対応により、様々な計画を実行することに手間取ってしまいました。今後は、より有意義な取組を検討・工夫し、学校運営協議会設置の趣旨を実現できるように努めていきます。

4. 学校運営協議会の組織図



蔵持小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年5月14日（金）15時～16時30分〉

- ① 会長・副会長選出
- ② 令和3年度学校運営について
- ③ 今後の活動方針
- ④ 情報交換

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月29日（金）13時45分～16時30分〉

- ① 授業参観・児童の様子交流
- ② 学校評価アンケート結果について
- ③ 全国学力・学習状況調査の結果について
- ④ 熟議「学校と地域が一緒にやれることは」

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月25日（金）予定 → 書面開催〉

- ① 授業参観・児童の様子交流
- ② 本年度の学校運営の成果と課題について
- ③ 桔梗が丘中学校区小中一貫教育について
- ④ 令和3年度学校評価書について
- ⑤ 来年度の学校運営について
- ⑥ 第2回熟議を受けて「学校と地域が一緒にやれることは」次年度の取組

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 「学校と地域が一緒にやれることは」について、学校運営協議会委員・教職員(計12名)が熟議を行いました。
- ③ 児童・保護者・教職員アンケート結果及び全国学力・学習状況調査の結果からみえてきた課題について共有し、解決策について協議しました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



②熟議



③協議

（2）【学校支援の充実】

- ① PTA環境整備作業へ学校運営協議会委員及び地域ボランティアが参加しました。
(新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、本年度はPTA作業を中止)

- ② 学校運営協議会委員やボランティアコーディネーターの呼びかけにより、のべ 29 人の方に運動場除草・植木の剪定、施肥作業をしていただきました。
- ③ 米作りの体験授業(田植え、稲刈り、しめ縄づくり)、さつまいも掘り、地域の施設見学等にボランティアとして地域の皆さんに参画していただきました。



②運動場除草



③田植え



③しめ縄づくり



③さつまいも掘り

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 蔵持市民センター祭り展示会に児童の絵画・書写の作品を出品しました。
- ② 蔵持地区まちづくり委員会 安全・防災部会主催の「地域防災教室」に4年生児童が参加しました。
- ③ 「人権の花」運動において育てた花の鉢やプランターを、人権メッセージを添えて、地域の公民館や集会所、市民センターや郵便局、こども園等に贈呈しました。
- ④ 登下校の安全確保や環境整備、米作りや施設見学等でお世話になったボランティアの方々に、学期ごとにお礼の手紙を届けました。



①市民センター祭り展示



②地域防災教室参加



③「人権の花」運動贈呈式

3. 成果と課題

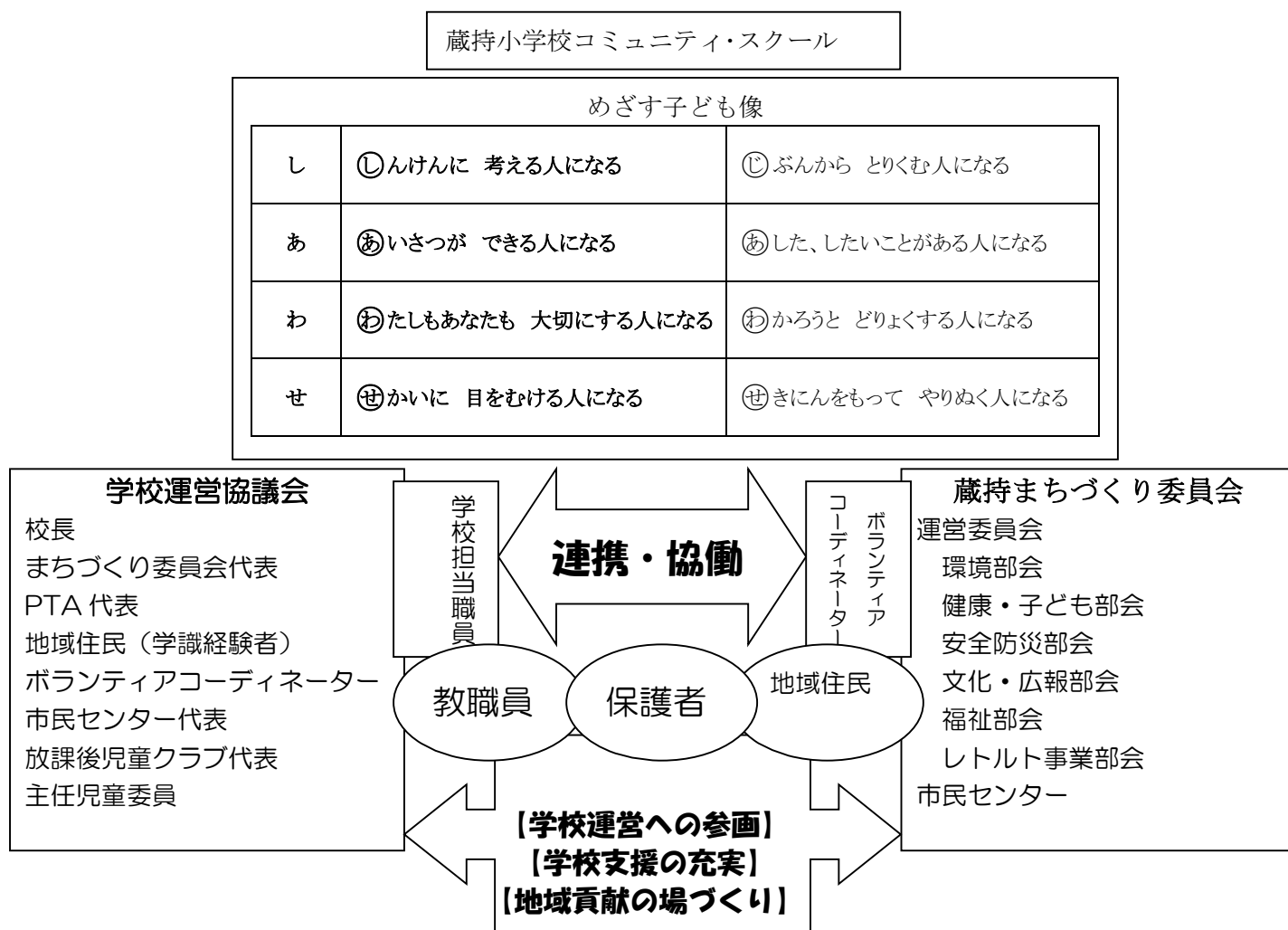
【成果】

- ◇学校運営について、幅広い視点での理解ある意見や示唆をいただけたことで、子どもたちの「学び」と「育ち」に係る連携・協働した取組を進めることができました。
- ◇めざす子どもの姿の共有・実現のための熟議を行うことにより、学校運営の当事者としての個々の意識の高まりがみられました。
- ◇これまでの地域からの子どもたちの活動への支援について、改めて学校運営協議会の活動として整理し直すことにより、支援の充実・発展につなげる仕組みづくりにつなげることができました。

【課題】

- ◆学校支援ボランティアの高齢化等に対応するため、人材の確保とともに、新たな人材発掘のための仕組みの構築を図っていききたい。
- ◆熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていききたい。
- ◆運営委員や地域の方が児童とふれあう機会を設定し、学校を身近に感じてもらえる体制づくりや、学校から地域へ貢献する場を模索していききたい。

4. 学校運営協議会の組織図



薦原小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月10日（木）9時40分～11時30分〉

- ① 設置証交付、委嘱状交付
- ② 授業参観
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 3部会制について
- ⑥ 意見交流会

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月25日（木）10時45分～12時30分〉

- ① 授業参観
- ② 児童・保護者アンケートの考察
- ③ 北中校区「小中一貫教育の推進について」
- ④ 学力調査より
- ⑤ 部会報告【学校支援部・地域協働部】
- ⑥ 熟議【児童の下校の見守り 地域としてできること】

【第3回】学校運営協議会〈令和4年3月4日（金）10時～11時30分〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 「令和3年度の学校評価書」について
- ③ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 学校の課題について共有し、解決策について熟議を通してご意見をいただきました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



①授業参観



②熟議

（2）【学校支援の充実】

- ① 学校支援ボランティアの方に、運動会開催前に運動場の草引き作業や池の清掃に協力いただきました。
- ② 学校支援として、高学年の家庭科の授業や中学年の算数等の授業に入っいただき、

サポートいただきました。

- ③ 米つくりの学習として田植え・稲刈り・田んぼの生き物調査に地域ボランティアの方に協力していただきました。
- ④ 校外学習への引率をしていただきました。1年生の学校林での学習の引率や全校児童集会花＊花ウォークラリーでは班毎に一緒に歩いていただきました。
- ⑤ 図書ボランティアの方に、読み聞かせをしていただきました。
- ⑥ 児童の登下校の安全確保として交差点での朝の見守りや薦原公園での下校の見守りとして地域の方々の協力を得ることができました。
- ⑦ ボランティアの集いを開催することができました。



①草引き作業



②授業支援



④学校林での学習の引率



④花＊花ウォークラリー

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① ESD の活動を他の地域に発信することで、自然と共存する薦原地域の良さを感じてもらいました。(ギフチョウ観察会を地域と協働で開催)
- ② ギフチョウ保護に関わり、産卵調査や食草のカンアオイ保護のための下草狩りをギフチョウネットワークと地域との共催で実施できました。
- ③ 4年生児童とギフチョウの食草「カンアオイ」の移植し、保護活動を進めました。
- ④ 薦原まちの保健室と協働し、認知症サポート養成講座を開きました。
- ⑤ 「子どもを守る家」の今後の活用について議論する場を持つことができました。



①ギフチョウ観察会

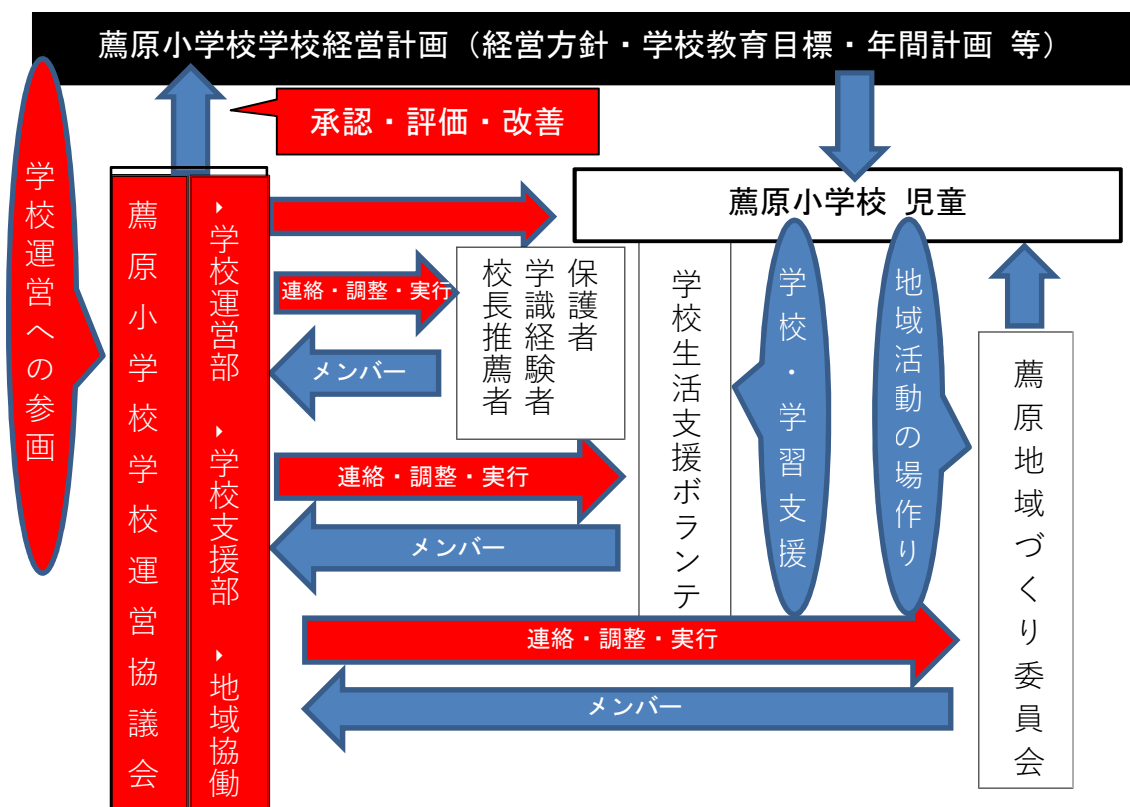


③「カンアオイ」の移植
(保護活動)

【成果】

- 【課題】

4. 学校運営協議会の組織図



比奈知小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月11日（金）9時～10時〉

- ① 授業参観
- ② 委嘱状交付
- ③ 会長・副会長の選出と学校運営協議会組織について
- ④ 学校経営計画・教育課程等について
- ⑤ 今後の学校運営協議会について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月19日（金）9時～11時〉

- ① 授業参観
- ② 学校及び児童の様子について
- ③ 学校アンケート（児童）結果について
- ④ 全国学力・学習状況調査及び、みえスタディチェック結果について
- ⑤ 名張中学校区小中一貫教育の現状について
- ⑥ 学校と地域のかかわりについて
- ⑦ 今後のコミュニティ・スクールのあり方について
熟議（～「自分が好き」と感じられる子どもの育成について～）

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月17日（木）予定 → 書面開催〉

- ① 学校評価について
- ② 本年度の学校運営の成果と課題について
- ③ 「令和3年度の学校評価書」について
- ④ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学力・学習状況調査、学校アンケートをもとに熟議を行いました。
- ② 小中一貫教育のグランドデザインを示し、取組について周知しました。
- ③ 地域から子どもたちへの応援・支援〈12月23日（木）終業式〉
ひなちゆめづくり福祉委員会より、児童への応援の意味を込めて『ミニカイロ』をいただきました。
- ④ 保護者の学校教育に関するアンケート結果について、ご意見をいただきました。
- ⑤ 学校評価についてご意見をいただき、「学校運営協議会評価書」としてまとめました。



①熟議



⑤学校評価

(2)【学校支援の充実】

- ① 毎週火曜日・木曜日の黒田道、市民センター前（毎週火曜日）での朝の登校支援
- ② 毎週水曜日の朝の読み聞かせ
- ③ 図書の本の修繕・読み聞かせ
- ④ 学校の環境整備作業
- ⑤ 学期の最初と最後の日における青色パトロール（ひなち地域ゆめづくり委員会安全防犯防災部会）



①登校支援



②朝の読み聞かせ



④環境整備

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 1・2・3年生が比奈知市民センターや比奈知文化センターを訪問し、センター内で開催されている教室を見学したり、交流したりする活動を行い、地域の方とのふれあいを深めました。
- ② なばり学の学習として長瀬・滝之原地区を訪問し、学校運営協議会委員の方にお話を聞き学習しました。その時の様子を、第2回運営協議会において説明していただきました。
- ③ 本年度も地域交流の一環である「クリスマス会」が中止となりましたが、次年度以降、そのクリスマス会に子どもたちが参画することを検討しています。



①地域の施設の学習



②地域学習
(なばり学)

3. 成果と課題

【成果】

◇授業参観により、子どもたちの姿を共有することができました。

◇学校経営方針や児童・学校の状況等について、熟議を通しながら理解を深め合い、学校経営や子どもたちの育成について多様な視点から理解あるご意見やご理解等いただきました。

◇年度途中でしたが、上長瀬区長さんに学校運営協議会に入っただけしたことにより、小学校区全体でそれぞれの立場から子どもたちの成長を主体的に支えていただく体制を整えることができました。地域学習（なばり学）へも今後積極的に参加してもらえと考えます。

◇全体で協議する中で、地域課題も出されました。

【課題】

- ◆地域の方々と児童がふれあう場を設定し、学校を身近に感じてもらえる体制づくりや地域へ貢献する場を模索していきたい。
- ◆支援いただく方が限られてきているので、保護者・地域の方々に広く呼びかけていきたい。
- ◆熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていきたい。

4. 学校運営協議会の組織図

《構成図》



美旗小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月17日（木）9時30分～11時30分〉

- ① あいさつ、委員自己紹介
- ② 会長・副会長の指名
- ③ 会長挨拶
- ④ 議事
 - ・美旗小学校コミュニティ・スクールについて
 - ・美旗小学校 学校運営について
 - ・令和3年度学校経営計画
 - ・地域防災との連携
 - ・教育環境整備
 - ・その他
- ⑤ その他

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月25日（月）9時40分～11時45分〉

- ① 授業参観、業間参観
- ② 会長挨拶、学校長挨拶
- ③ 議事
 - ・子どもたちの様子について
 - ・第1回学校運営協議会以降の進捗状況について
 - ・PTA組織の改革について
 - ・学校生活支援ボランティアについて
 - ・その他
- ④ その他

【第3回】学校運営協議会〈令和4年3月1日（火）9時40分～11時45分〉

※新型コロナウイルス感染症拡大によるまん延防止重点措置期間のため、書面による意見集約と役員による少人数での開催

- ① 会長挨拶、学校長挨拶
- ② 議事
 - ・子どもたちの様子について
 - ・学校評価アンケートについて
 - ・北中学校小中一貫教育について
 - ・次年度活動について
 - ・その他
- ④ その他

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 学校課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ③ 地域協働活動について、今年度の交流・活動を確認しました。

- ④ 働き方改革、学力向上、ＩＣＴや図書室整備等の教育環境整備について意見をいただき、今後の方針について確認しました。
- ⑤ 北中学校区小中一貫教育について、現状と課題を共有し意見をいただきました。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症対応について、意見をいただきました。
- ⑦ ＰＴＡ組織改革について、方向性を確認し、前向きな意見をいただきました。



①授業参観



①学校運営協議会

(2)【学校支援の充実】

- ① 学校運営協議会からの発信により、学習支援ボランティアの方に来ていただき、生活科、総合的な学習の時間の授業支援をしていただきました。
- ② 学校環境整備について、ボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。
- ③ 通学路の危険個所の確認をし、対策を検討しました。
- ④ 美旗ならではの地域学習を推進し、土曜授業日を活用したクイズ大会「アタックみはた」を開催するなど、地域の学びを深めました。
- ⑤ 給食で使用する食材について、地域で提供していただき、全校児童参加のいもほり行事などの食教育活動とあわせて支援をしていただきました。
- ⑥ 夏期における下校時に、暑さ対策として児童にペットボトルの水を配布していただきました。



③通学路点検



④クイズ大会
「アタックみはた」



①⑤授業支援



⑥暑さ対策

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 美旗まちづくり協議会と連携し、取組を支援の場とあわせて実施しています。
- ② 児童へ地域活動を紹介できるデジタルサイネージを設置しました。
- ③ 美旗在住の80歳以上のすべての方に、児童から敬老のお祝いメッセージを送付しました。



②デジタルサイネージ



③敬老のお祝いメッセージ



3. 成果と課題

【成果】

- ◇コミュニティ・スクール活動が三年目を迎え、学校と地域の関わりを改めて見直すことができ、土台を確認することができました。
- ◇給食の食材提供・食教育活動を通じ、地域と学校の間関係を深めることができました。
- ◇コミュニティ・スクールの運営に関しての基盤を整備し、学校経営方針や学校運営に関して地域の理解が進み、幅広い視点での意見や示唆をいただきました。
- ◇授業での子ども様子を観察し、地域の方と認識を共有することができました。

【課題】

- ◆地域の活力を学校の教育活動に取り入れるとともに、学校の活力を地域貢献に生かす仕組みをより活発にしていきます。
- ◆地域行事への児童参加、地域協働活動について、「新しい生活様式」に沿った活動を検討していく必要があります。
- ◆地域行事へ学校が授業の一環として参加する検討を行い、連携を密にしていきます。
- ◆学校教職員の異動等により、地域との目標・ビジョンの共有をしっかりと行う必要があります。

4. 学校運営協議会の組織図



箕曲小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月15日（火）13時30分～15時30分〉

- ① 委嘱状交付
- ② 授業参観
- ③ 昨年度の取組・評価
- ④ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ⑤ 学校運営協議会の運営と組織の確認、組織図の検討
- ⑥ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑦ 熟議（これまでの課題と今後の方向性について）

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月5日（金）13時15分～15時15分〉

- ① たてわり清掃、5年生の発表参観
- ② 児童の様子、学力・学習状況
- ③ 児童・保護者アンケートより
- ④ これまでの取組報告
- ⑤ 熟議（少人数を生かした学校教育・地域との連携）

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月19日（土）9時～10時30分〉

- ① 授業参観
- ② 児童の様子、本年度の学校運営の成果と課題について
- ③ 「令和3年度の学校評価書」について
- ④ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 「自分のことが好き」と感じられる子どもの育成のために何ができるか、「少人数を生かした学校運営・地域との連携」について、学校運営協議会委員・教職員・保護者（計14名）が熟議を行いました。
- ③ 児童・保護者アンケートの結果からみえてきた課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



① たて割り掃除参観



② 熟議

(2)【学校支援の充実】

- ① 「ボランティア交流会」を行いました。ボランティアの方どうしのつながりの場、また日頃活動する中での様々な思いを交流する場となりました。
- ② 地域の方を講師に迎えて昔遊び、陶芸、しめ縄・かかし作りなどの体験教室を実施しました。
- ③ 地域の酒米サポーターさんの協力のもと、学校田での米作りを行いました。感染症対策により全校での取組として見送った部分はありませんでしたが、5年生からの発信により、全校児童への意識付けを図ることができました。
- ④ 夏休みに環境整備（草刈り等）を地域の環境部の方が中心となって行っていただきました。また、通学路の草刈りも行ってくださっています。
- ⑤ 民生委員さんを中心に下校をサポートしていただいています。
- ⑥ 読み聞かせや校外学習の引率、栽培活動の支援をいただくことで、児童の学びが深まっています。



③もちもちの日



④環境整備



②体験教室

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 箕曲文化祭(12月)の会場として、学校の体育館を開放し、「体験教室」で作製した児童の作品を展示していただきました。参加した児童には「箕曲のキラリさんみつかけよう」とよびかました。タブレットで気に入った作品を写真に撮り、感想を添えて提出をする児童がたくさんいました。また、児童の感想をまとめ、市民センターに掲示していただきました。
- ② 箕曲市民センターとの協働で、夏休みの3日間学校図書館を開放して、地域ボランティアによる学習支援「はなももくらぶ」を実施しました。「箕曲の紙芝居」「バルーンアート」「英語を楽しもう」の講座が開設され、参加した児童はとても楽しんでいました。
- ③ 地域への愛着を深める行事として、箕曲地域づくり委員会子ども育成部会とともに、箕曲探検物語(地域フィールドワーク)を実施しました。積田神社にてお気に入りの場所をタブレットで写真撮影し、作品を箕曲文化祭で展示していただきました。
- ④ PTA・地域づくり委員会共催の人権コンサートを開催しました。感染防止のため、6年生のみが対面、他学年、保護者、地域の方はリモートで鑑賞しました。
- ⑤ 3年生が市民センターを見学し、センターの役割について学習しました。また、「体操サークル」の方とともに活動し、交流を図ることができました。



①箕曲文化祭



②はなももくらぶ



⑤市民センター見学・交流



③箕曲探検物語

3. 成果と課題

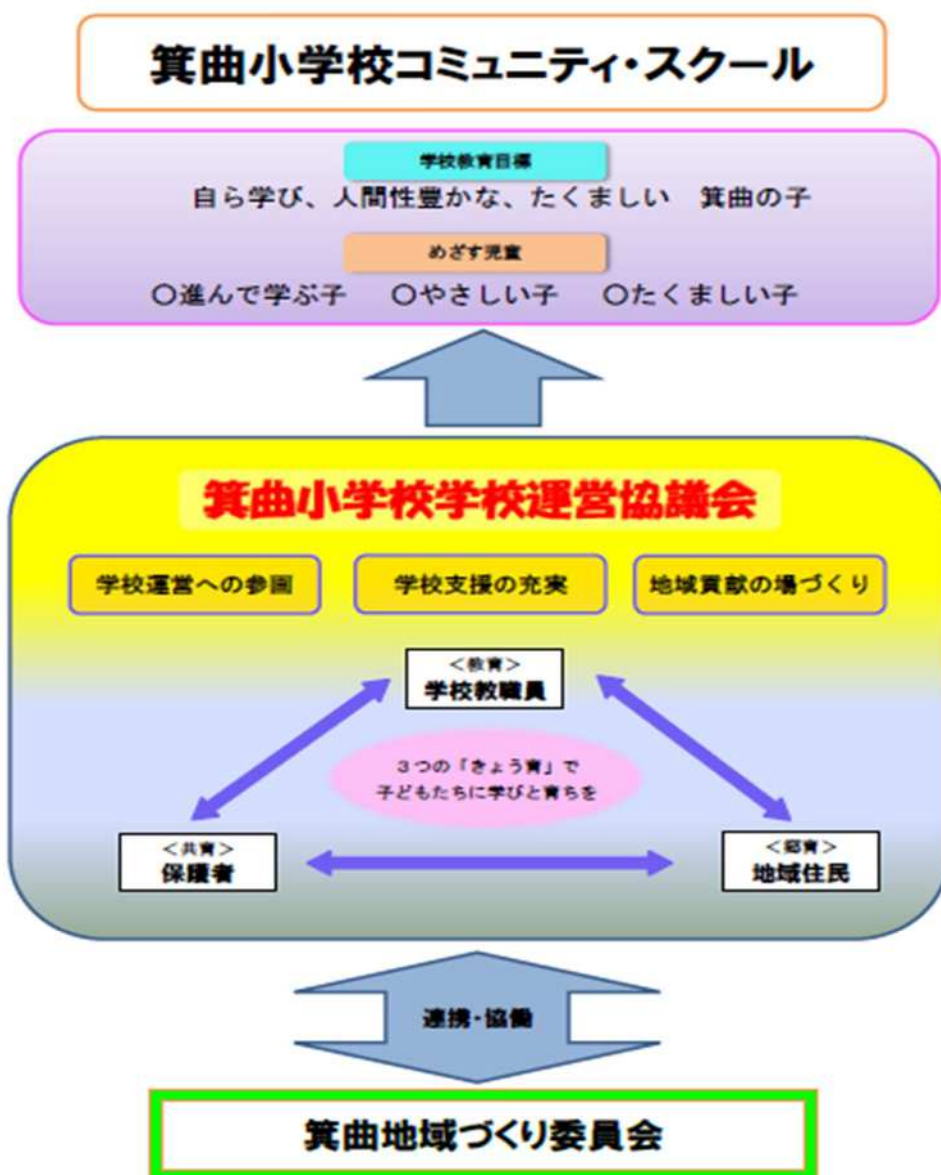
【成果】

- ◇学校の強みや課題を共有し、熟議を行うことができました。幅広い視点での意見や示唆をいただけたことで、学校運営がより円滑に進むようになりました。
- ◇本年度初めて「ボランティア交流会」を開催しました。横のつながりを深めるとともに、ボランティアさんの思いや悩みを出し合うことで今後の活動に活かすことができました。
- ◇感染防止対策を行いながらできる範囲で活動を続けてきたことで、児童の学びを深めることができました。

【課題】

- ◆熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていきたい。
- ◆継続的に支援をいただける人材の確保を更に図っていきたい。
- ◆「新しい生活様式」に沿った活動内容を検討していかなければならない。

4. 学校運営協議会の組織図



錦生赤目小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年5月28日（金）9時40分～12時〉

- ① 委員による各学級の授業参観（第2校時）
- ② 協議
 - （議題）(1)委員の委嘱と委任状の交付
 - (2)委員の紹介と会長・副会長の選出
 - (3)学校運営協議会の推進目標
 - (4)学校運営の基本方針
 - (5)新型コロナウイルス感染症防止対策について
 - (6)熟議「コロナ禍での学校・家庭・地域の協働の機運を高めるために～子どもたちをはじめ、みんなが元気の出る取組を～」について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月25日（月）13時40分～15時30分〉

- ① 委員による各学級の授業参観（第5校時）
- ② 協議
 - （議題）(1)本年度の全国学力・学習状況調査について
 - (2)熟議「子どもたちと地域が一緒になって学びを作るために」について

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月17日（木）予定 → 書面開催〉

- ① 議事
 - （議題）(1)令和4年度の学校行事について
 - (2)学校評価について
 - (3)熟議「児童の学習の場で活用するタブレット端末の体験」
 - (4)その他
 - ・学校運営協議会評価書について
 - ・令和3年度 学校運営協議会の成果と今後の方向性について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観のあと、授業改善に向けてご意見をいただきました。
- ② 「子どもたちをはじめ、みんなが元気になる取組」について熟議を行い、校区内の一人暮らしをしている高齢者の方々に対して励ましのメッセージを送る「きずな・スマイルプロジェクト」の取組を行いました。また、SDGsの一環として赤目地域で取り組んでいる「竹あかり」作りを6年生に伝え、卒業式に飾ろうという取組を行いました。
- ③ 学力・学習状況調査等の結果から、学力向上に向けた取り組みについて、意見交流をしました。



②竹あかり作りの体験



②「きすな・スマイルプロジェクト」

(2)【学校支援の充実】

- ① 毎朝の「あいさつ・声かけ運動」に地域の方々のご協力をいただき、成果があがってきています。
- ② 学校生活支援ボランティアの活動が広がり、子どもたちが安全・安心な環境の中で、生活や学習をすることができています。



②本の読み聞かせ



②サツマイモの植え付けの支援

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 2・3年生が赤目市民センターや錦生市民センターを訪問し、施設やセンター内で開催されている教室を見学しました。
- ② 全校児童が東京オリンピックの聖火リレーの応援に参加し、しっかり応援することができました。
- ③ 市民センター祭り（赤目地区）に児童の作品を出品し、地域の方々にも観ていただきました。
- ④ 赤目地区凧揚げ大会に希望する児童が参加し、保護者や地域の方々と楽しく過ごすことができました。



①赤目市民センターの見学



②聖火リレーの応援

3. 成果と課題

【成果】

- ◇授業参観により子どもたちの姿を共有することができ、学校経営や子どもの状況について幅広い視点からの示唆や支援をいただくことができました。
- ◇地域の大人たちと子どもたちとのふれあいが生まれ、学習や活動に多くの目があることで安心感が大きくなりました。
- ◇子どもたちの活動が、保護者や地域の大人が行動を起こすきっかけとなり、互いに自分たちの行動が役立っているという有用感を感じることができてきています。

【課題】

- ◆学校運営協議会について、地域全体や保護者にむけて、その意義や活動の発信の仕方を工夫する必要があります。
- ◆地域の活動と学校の活動がうまくマッチングしているか、常に活動を見直し、無理なことはやめる勇気を持ちつつ議論を深めていきます。
- ◆支援いただく方が限られてきていて、固定化しつつあるので、保護者・地域の方々に広く呼びかけていきます。

4. 学校運営協議会の組織図



桔梗が丘小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年5月27日（木）18時分～19時分〉

- ① 学校運営協議会について
学校運営協議会の役割及び協議会委員の役割についての説明
- ② 学校運営についての協議
 - ・学校運営協議会の組織について
 - ・本年度の学校経営方針・学校教育計画の説明
 - ・学校や児童の現状や課題について
 - ・その他

【第2回】学校運営協議会〈令和3年6月30日（水）18時30分～19時30分〉

- ① 50周年記念事業について
 - ・現在の進捗状況
 - ・記念誌発行における賛助会員（賛助金）の募集について
 - ・記念式典における地域からのプレゼンテーションについて

【第3回】学校運営協議会〈令和3年7月28日（水）18時30分～19時30分〉

- ① 50周年記念事業について
 - ・現在の進捗状況
- ② 学校運営について
 - ・学習ボランティアの充実
 - ・挨拶への取組

【第4回】学校運営協議会〈令和3年10月11日（月）18時30分～19時30分〉

- ① 50周年記念事業について
- ② 学校評価について
- ③ 全国学力学習状況調査分析について
- ④ 挨拶についての取組
- ⑤ 学習支援ボランティアについて

【第5回】学校運営協議会〈令和4年2月24日（木）18時30分～19時30分〉

- ① 学校運営について
- ② 本年度反省
- ③ 次年度に向けて

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による、子どもたちにつけていかなければならない力についてご意見をいただきました。
- ② 学校課題について共有し、解決策についてご意見をいただきました。

(2)【学校支援の充実】

- ① 学校運営協議会からの発信により、環境整備ボランティアや、登下校の見守りボランティアの方々の人数が増加し、より安全な登下校となるよう支援していただきました。



①登下校の見守り

- ② 学校運営協議会として連絡網を確立し、さらなる学校の情報共有を行い、学校教育活動にご協力いただいています。
- ③ 学習支援ボランティアを募集し、校内の児童の安全確保及び学習支援をしていただきました。



③学習支援

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 学校だよりの地域回覧
- ② 地域の方も学校メールグループに学校関係者として登録

3. 成果と課題

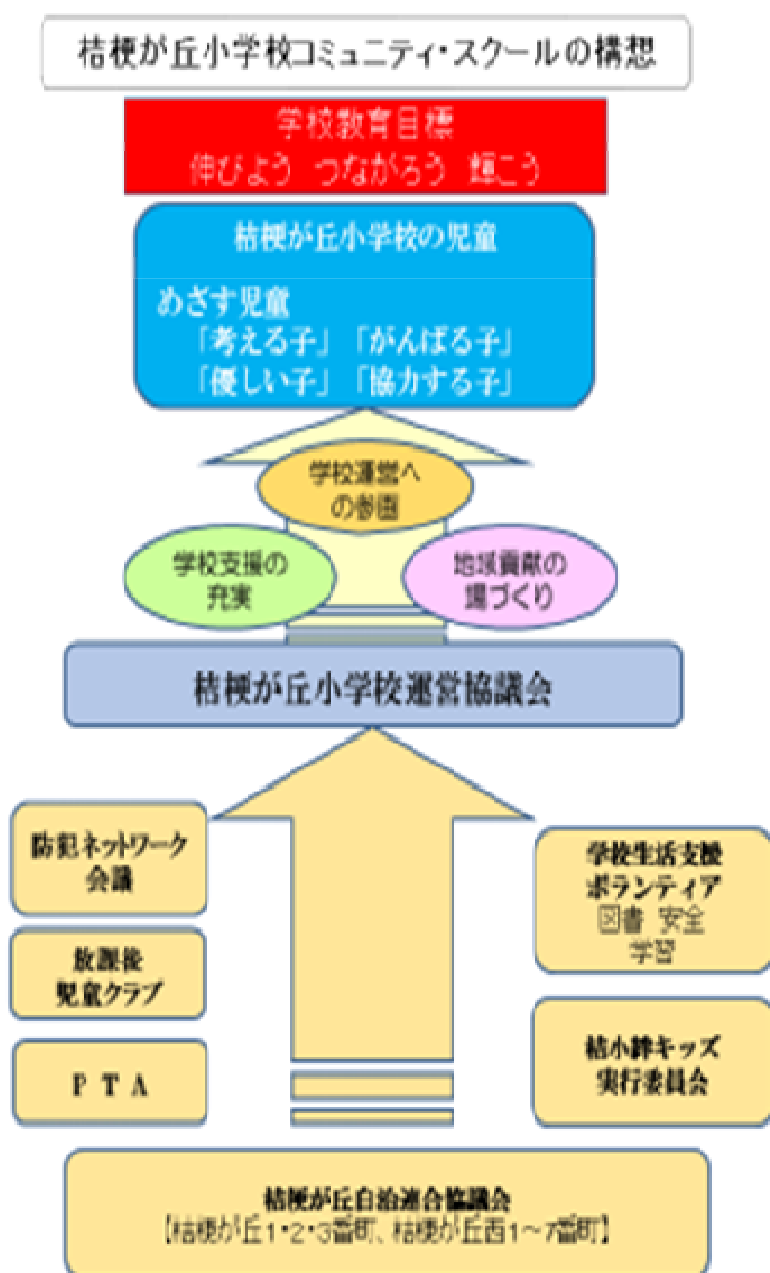
【成果】

◇学校の情報を運営協議会で共有し地域会議での発信や通信、ホームページ等でアナウンスすることで、学習支援や環境整備、児童の安全確保といった様々な面で地域から学校運営に参画していただき、児童との交流も増えました。

【課題】

◆学校が更に地域へ学校の様子や児童の様子を発信し、地域の方が学校運営に参画していただき、ボランティアの方々の連絡調整を図っていけるようなシステム作りを発展させていかなくてもなりません。

4. 学校運営協議会の組織図



桔梗が丘南小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年5月14日（金）13時30分～15時10分〉

- ① 委嘱状交付
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 授業参観（全クラス）
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 桔梗が丘中学校運営協議会についての情報共有
- ⑥ 熟議（地域貢献の場づくりについて）

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月18日（木）13時30分～15時15分〉

- ① 児童の様子について
- ② 児童アンケートの結果について
- ③ 全国学力・学習状況調査の結果について
- ④ 桔梗が丘中学校運営協議会についての情報共有
- ⑤ 熟議（地域が大好きな子どもたちにするための取組、地域貢献活動について）

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月24日（木）予定 → 書面開催〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 令和3年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について
- ④ 本校の諸課題について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて意見をいただきました。
- ② 「めざす学校像・児童像」について、学校運営協議会委員が熟議を行いました。
- ③ 学校の課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。
- ⑤ 小中一貫教育の充実に向け、委員1名を桔梗が丘中学校運営協議会委員と兼務していただき、情報共有を行いました。



①学校運営協議会



①授業参観・校内作品展見学

（2）【学校支援の充実】

- ① 毎日の登下校を、たくさんの地域ボランティアの皆様に見守っていただき、あいさつ運動も地域をあげていただいています。

- ② 交通安全協議会を持ち（3月予定）、登下校のボランティアの皆さんから、児童の姿や通学路の危険場所等について意見をいただいています。
- ③ 草刈りや、樹木の伐採・剪定など学校敷地内の環境整備をしていただいています。
- ④ 委員会活動に合わせ、児童と共に花壇の整備や花の育成を支援いただいています。
- ⑤ クラブ活動の囲碁将棋の指導をしていただいています。
- ⑥ 毎週金曜日に、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせと掲示物づくり、また、不定期でマンドリンやオカリナ等のコンサートを開催していただいています。
- ⑦ 毎週水曜日に、学習支援ボランティアとして授業に入ってもらっています。
- ⑧ 6送会と卒業式において、地域からのメッセージの掲示物作成等協力をいただいています。
- ⑨ 昔あそびやメダカの学習など地域の方にゲストティーチャーとして協力していただいているが、本年度はコロナウイルスの対策のため中止としました。



①登下校の見守り



④花壇の手入れ



⑤クラブ活動の指導



⑥本の読み聞かせ



⑥マンドリンコンサート

（3）【地域貢献の場づくり】

- ① 本年度の地域貢献活動として、11月20日の市総合防災訓練に合わせて、地域で取り組む防災訓練に高学年のみ参加し、中学生や地域の方とともに活動することを予定していましたが、本校校区（桔梗5番町及び桔梗南）については、準備が間に合わず、活動することができませんでした。本年度中に地域の活動組織が立ち上がる予定であるため、来年度は何らかの活動ができると考えています。
- ② 桔梗が丘自治連合協議会の「子どもたちと地域の絆づくり事業」で、児童と共に花を育て、地域の方に配付していただいている。
- ③ 6年生を送る会で、卒業生の平井堅さんがつくった「桔梗が丘」という曲を、保護者や地域の皆さんで歌う取り組みが続いています。昨年度と本年度については、コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加し歌っていただくことができないので、壁画を作成して体育館に掲示する取組を行っています。

3. 成果と課題

【成果】

- ◇図書館の整備や読み聞かせ等の支援により、児童が本に接する機会が増えるとともに読書量も増え、児童にとって居心地のいい場所になっています。
- ◇登校時の見守りや下校時の付き添いにより、児童は安全に登下校することができています。また、ボランティアの方々の声掛けにより、学校に来にくい子も、背中を押されて登校することができています。
- ◇季節ごとに花壇の整備をしていただいていることにより、子どもたちは心地よい環境の中で学習に取り組むことができています。
- ◇クラブ活動において、教員が指導できない内容を開設することができています。
- ◇学習支援に入っただいただいていることにより、きめ細やかに児童の学習を進めることができています。

【課題】

- ◆ボランティアの方が固定化しつつありますが、ボランティアの高齢化の課題があるため、毎年募っているが増員につながっていません。
- ◆桔梗が丘地域のまちづくり組織は、桔梗が丘全体で一つの組織となっており、本校校区での組織が存在しません。また、本校校区には桔梗が丘5番町と桔梗が丘南が存在しますが、共通の行事や取組がありません。地域の貢献活動として、桔梗が丘5番町の夏祭りへの参画という意見も出ましたが、桔梗が丘南には祭りがなく小学校としてかわらせない状況です。そのような中で、本年度から動き出した防災訓練への取組においては、桔梗が丘5番町と桔梗が丘南とが協働した組織を立ち上げ取組を進めることになっており、この動きを契機として地域との連携を進めていく予定です。
- ◆さらに充実した学校教育活動ができるよう、来年度から、学校支援ボランティアとして人手が欲しい家庭科の授業や遠足などの行事にボランティアの参加を、コーディネーターを通して呼びかけていく予定です。

4. 学校運営協議会の組織図

桔梗が丘南小学校コミュニティ・スクールの構想

学校教育目標

みずからまなぶ みんなとやりぬく みんなとつながる桔南の子

めざす学校像

子どもわくわく 教職員いきいき 学校きらきら

学校運営への参画
学校支援の場づくり
地域貢献の場づくり

桔梗が丘南小学校学校運営協議会

桔梗が丘自治連合協議会（桔梗が丘5番町・桔梗が丘南）

桔梗が丘南小学校 PTA

桔梗が丘南小学校区安全協議会

学校生活支援ボランティア（図書・園芸・環境 他）

ともだちクラブ（放課後児童クラブ）

子どもたちと地域の絆づくり事業運営委員会

桔梗が丘東小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年5月20日（木）13時20分～15時〉

- ① 授業参観
- ② 委嘱状交付
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 学校運営協議会運営方針について
- ⑥ 「みんなでつくる、みんなの桔梗が丘東小学校～子どもたちの夢を育むために～」
- ⑦ 「地域貢献の場づくり」の具現化
・オアシス運動の継続
- ⑧ 熟議 テーマ「オアシス運動を継続していくために、学校、家庭、地域それぞれが取り組めることは何か」
・児童委員によるあいさつ運動「オアシスレンジャー」の取組
・家庭、地域がそれぞれに「挨拶の種」をまいていく。
・PTAが主体となった取組・・・広報活動を通して啓発していく等

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月11日（木）13時20分～15時〉

- ① 授業参観
- ② 子どもたちの活動の様子（各学年の行事や運動会での子どもたちの様子等の報告）
- ③ 全国学力・学習状況調査 結果分析について
・分析結果からわかる本校の課題と今後の取組について（教科の調査及び児童質問紙調査の結果の報告並びに結果の分析からわかる本校の課題と今後の取組についての報告）
- ④ 熟議 テーマ「地域貢献の場づくり」に向けて～「オアシス運動」次へのステップ
・オアシス運動を浸透させるための具体的な取組について（学校、家庭。地域でできること）
→PTAとして・・・保護者への啓発として You Tube により啓発のための動画を配信する。
地域として・・・挨拶をできる環境づくりが必要（例：登校時にボランティアが通学路に立って声をかけているという学校もある）

【第3回】学校運営協議会〈令和4年3月3日（木）13時30分～15時〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
- ② 本年度の学校評価について
- ③ 来年度の学校運営について
- ④ 来年度の学校運営協議会組織について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会運営方針「みんなでつくる みんなの桔梗が丘東小学校」の取

組の具現化への一歩である「オアシス運動」に関わって、家庭や地域での具体的な取組へとつなげました。

- ② 学校運営協議会委員による授業参観の後、参観の感想も含めて、委員としての思い等の意見交流を行いました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

(2)【学校支援の充実】

- ① 登下校ボランティアによる児童の見守り
- ② 読み聞かせボランティアによる本の読み聞かせ（毎週月曜日）
- ③ 地域で働く方（ぶどうづくり）からの話（2年生 生活科）



①登下校の見守り



②本の読み聞かせ



③働く方からの話

(3)【地域貢献の場づくり】

地域貢献の場づくりのためには、まず、「互いに挨拶を交わせる関係づくりが大切ではないか」ということから、それを具現化する取組として「挨拶が、互いの心をつなぐ」ということで、昨年度から、「オアシス運動」に取り組んでいます。

今年度は、この取組の周知と継続に向けての具体的な取組について、協議し、まずは、家庭への啓発ということで、You Tube による啓発のための動画配信を行いました。また、今年度も6月と9月、2月に取組の強化月間を設け、チラシを各家庭に配布するとともに、地域での回覧も行いました。

3. 成果と課題

(1) 成果

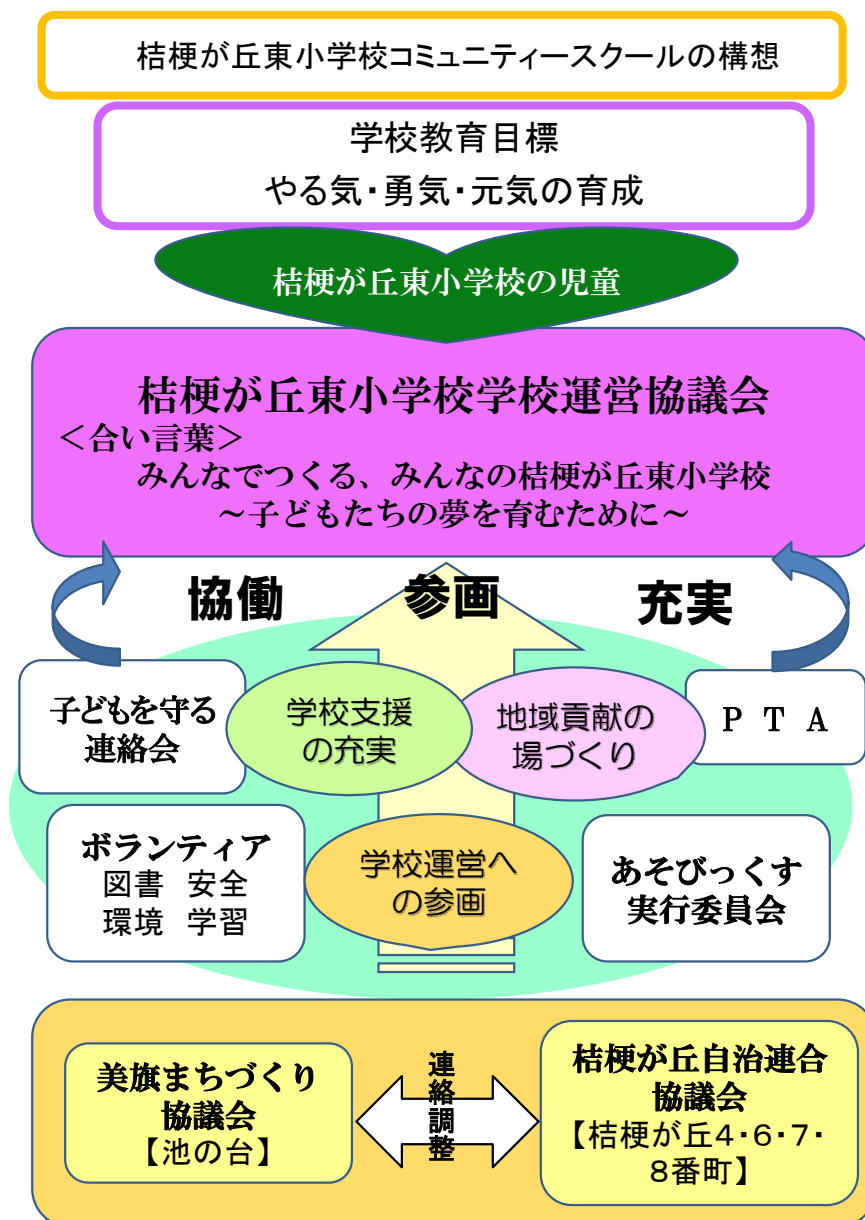
- ◇今年度も「主体的」「つながり」をキーワードにした学校運営を目指してきました。
- ◇学校運営協議会では、昨年度より「地域貢献の場づくり」の具現化のための取組として、「子どもだけでなく、教職員、保護者、地域住民が挨拶をきっかけにしてつながっていく」ことを目指して、「学校が中心となつての地域ぐるみのあいさつ運動＝オアシス運動」を実施しています。今年度は、この運動をまずは保護者に周知していく必要があると考え、PTAから各家庭へ啓発のための動画を作成するなど、具体的な取組にもつながりました。

(2) 課題

- ◆学校、家庭、地域が共に活動できる組織である「あそびっくす in 東小」の活動は、本校のコミュニティ・スクールを推進していく上で、重要な位置を占めています。昨年度の課題にも記述しましたが、今年度もコロナ禍の中、「あそびっくす」の活動ができませんでした。今後も「あそびっくす in 東小」の活動をコミュニティ・スクールの取組にどのように活かしていくか、ということについて検討していきたいと考えています。

- ◆子どもたちが、課題意識を持って、主体的に学んでいくためには、多種多様な考え方から学ぶ機会が必要であることから、地域において、子どもたちの学びを支援していただける人材を発掘していきたいと考えています。
- ◆コミュニティ・スクールを推進していくためには、教職員の理解・意思統一が大事です。現状として、教職員一人一人に、コミュニティ・スクール推進の当事者であるという意識づけのための具体的な方策（教職員が担うべき役割等）を提示していく必要があります。

4. 学校運営協議会の組織図



すずらん台小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月4日（金）18時30分～19時30分〉

- ① 設置証交付、委嘱状交付
- ② 名張版コミュニティ・スクール及び名張市学校運営委員会規則について
- ③ 委員の紹介及び会長・副会長の選出
- ④ 学校運営協議会の推進目標等について
- ⑤ 学校運営基本方針について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月29日（金）18時30分～19時30分〉

- ① 学校行事や子どもたちの様子について
- ② 全国学力学習状況調査結果について
- ③ 地域との連携取組について
- ④ 学習の森整備について
- ⑤ 北中校区小中一貫取組について

【第3回】学校運営協議会〈令和3年11月15日（月）18時30分～19時30分〉

- ① 地域との連携取組について
・「地域ぐるみのあいさつ運動」の具体的取組について

【第4回】学校運営協議会〈令和3年12月10日（金）18時30分～19時30分〉

- ① 授業参観
- ② 授業参観の感想交流
- ③ 地域連携取組（あいさつ運動）について

【第5回】学校運営協議会〈令和4年2月28日（月）予定 → 書面開催〉

- ① 本年度の学校運営協議会の成果と課題について
- ② 「令和3年度の学校評価」について
- ③ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、子どもたちの様子を交流し、授業改善にむけて意見をいただきました。
- ② 「地域とともにある学校」を作るために学校・地域・保護者の三者が協働した取組について協議しました。
- ③ 学校課題について共有し解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



②学校運営協議会

(2)【学校支援の充実】

- ① 校門前に立っていただき、「あいさつ運動」をしていただきました。
- ② 学校行事（野外活動、焼きいも大会、昔あそび）にボランティアとして、地域の皆さんに協力いただきました。
- ③ 学森ボランティアのみなさんに、学校の環境整備（校舎内の草刈り、畑の整備、緑のカーテン設置等）をしていただきました。
- ④ 図書館ボランティアの方に、図書室壁面の飾りつけや本の整理や修繕等をしていただきました。



③環境整備



③授業支援



④本の整理・修繕

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 4年生児童が、地域の施設等でボランティア体験をすることで、地域のあたたかさを知り、自分も地域住民の一員であることに気づくことができました。この活動を生かし、学校で自分たちができるボランティア活動につなげることができました。
- ② 敬老の日に、全校児童から手紙を渡しました。
- ③ 市民センター祭りに、子どもたちが描いた絵手紙を展示しました。



①ボランティア体験

3. 成果と課題

【成果】

（子どもたちにとって）

- ◇地域の方とのつながりが深まり、進んであいさつができるようになってきています。
- ◇多くの大人が関わることで、安心感が出てきています。
- ◇地域のことを知り親近感がわいたことで、地域に出かける機会が増えました。

（教職員にとって）

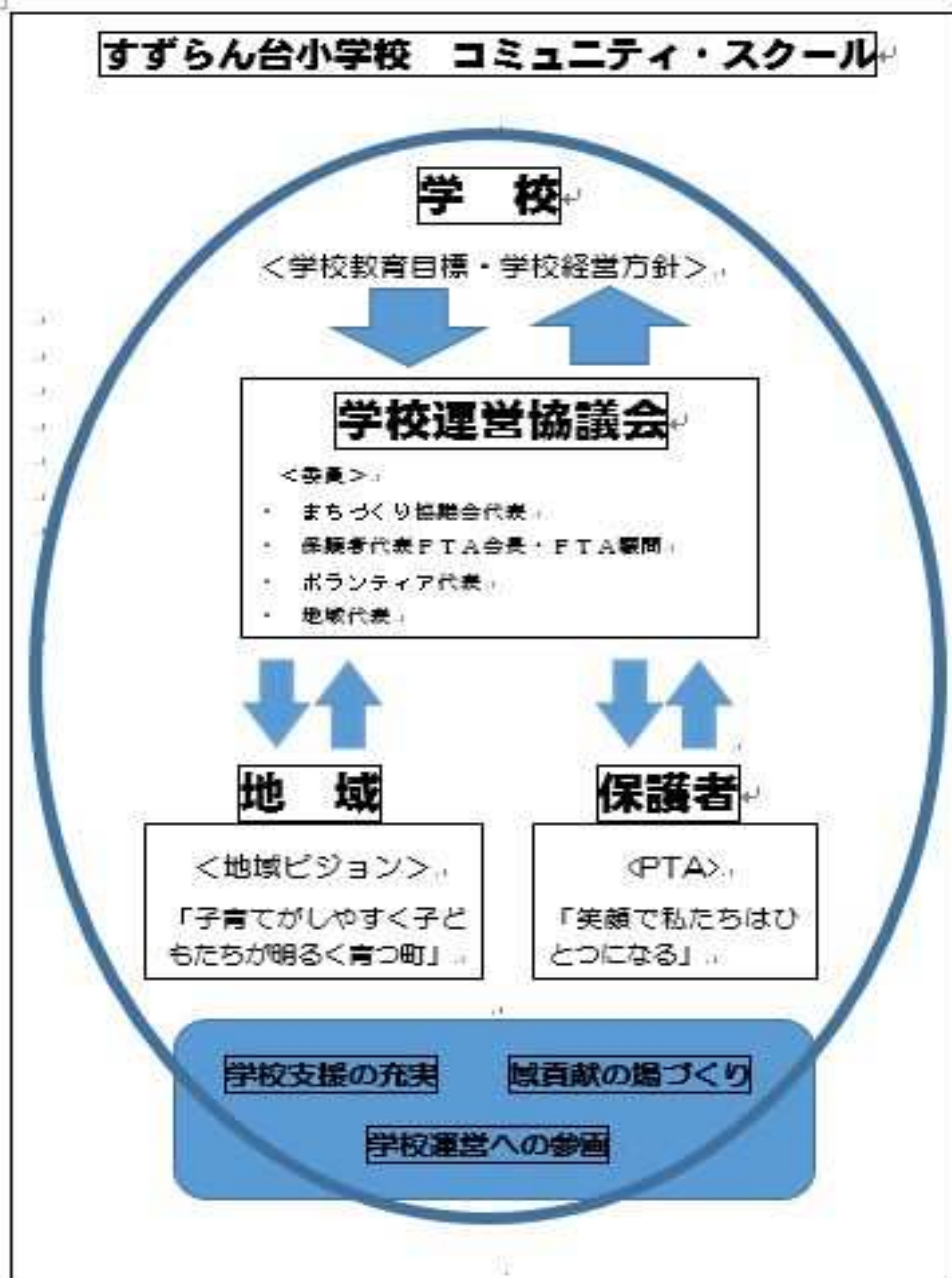
- ◇学校行事や環境整備等に精力的に支援していただいているので、教職員がゆとりをもって子どもたちに関わることができました。
- ◇夏季休業日の図書室開放では、学校運営協議会の委員が管理者となり、スムーズに運営することができました。
- ◇地域の方とのつながりが深まり、信頼関係が生まれつつあります。

- (地域・ボランティアにとって)
- ◇子どもたちと一緒に活動することで、元気が保てるという声をいただいています。
 - ◇自分の活動が学校や子どもたちの役に立っていることにやりがいを感じていただいています。
 - ◇学校や子どもたちのために活動しようとする仲間が増えてきました。

【課題】

- ◆新規で登録していただいたボランティアの方は少数で、ボランティアの方が固定化しています。
- ◆コミュニティ・スクールが学校や地域のためにどのように有効であるかについて、さらに発信することが必要です。

4. 学校運営協議会の組織図



梅が丘小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年7月8日（木）13時30分～15時30分〉

- ① 授業参観
- ② 委員の委嘱
- ③ 会長・副会長の選出
- ④ 本年度の学校運営基本方針について
- ⑤ 子どもたちの様子について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月19日（金）13時30分～15時30分〉

- ① 子どもたちの様子について（学校での様子、地域での様子）
- ② 梅が丘小学校版人材バンクについて

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月18日（金）予定 → 書面開催〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題
- ② 学校評価書について
- ③ 梅が丘小学校版人材バンクについて
- ④ 来年度の運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 授業参観の後、子どもたちの様子について、意見をいただきました。
- ② 学力や登校しにくい児童がいるという学校の課題について共有し、意見をいただきました。学習支援など地域の理解・協力も得ました。



①授業参観



①学校運営協議会

（2）【学校支援の充実】

- ① 読書ボランティアや英語ボランティアなど、ボランティアの人数が増えました。
- ② 地域の方々に協力をお願いして、昔遊びなどを企画したが、今年度は実施することができませんでした。



①図書ボランティア



①英語ボランティア

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 低学年を中心に、地域学習の一環として、校区内にある牛舎や神社、市民センター等の公共施設を訪問しました。
- ② 焼き芋大会や映画会など、子ども向けイベントをたくさん開催していただきました。
- ③ 地域の総会など、地域イベントの会場として体育館を使用いただいています。
- ④ 児童会行事等に地域の方々を招待しているが、今年度も実施することができませんでした。



①地域学習

3. 成果と課題

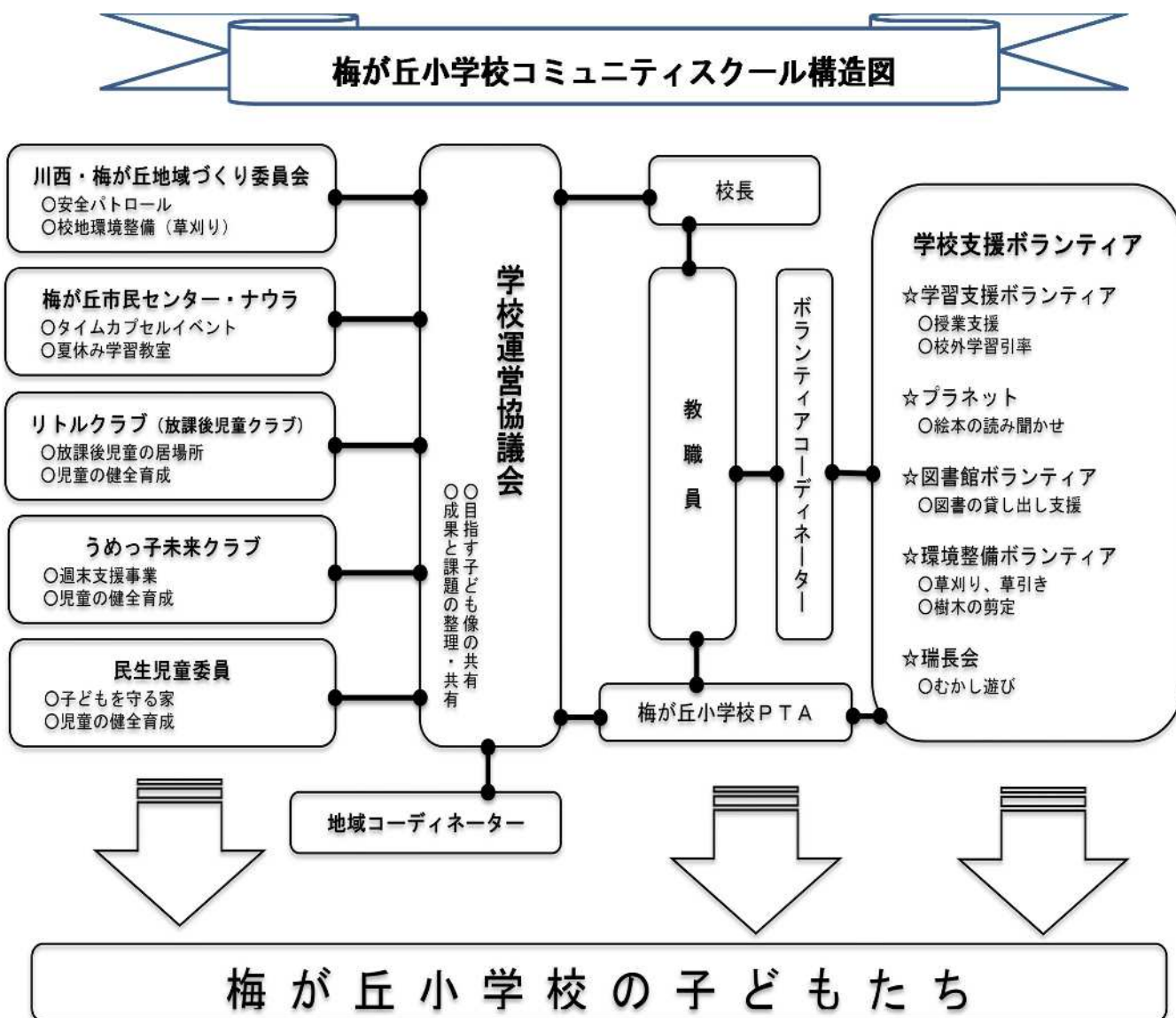
【成果】

- ◇授業参観をしていただき、感想や意見をいただくことができました。
- ◇学校の実情を知っていただき、支援や協力をいただけるようになりました。
- ◇人材バンク作成に理解・協力を得ることができました。

【課題】

- ◆「地域から学校へ」支援・協力をしていただいていることは多いが、「学校から地域へ」の取組が検討課題です。

4. 学校運営協議会の組織図



百合が丘小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和2年6月11日（金）18時30分～19時30分〉

- ① 委嘱状交付
- ② 名張市学校運営協議会規則について説明
- ③ 委員の紹介及び会長、副会長の選出
- ④ 協議：・本年度の学校運営の基本方針について
・学校運営協議会の運営と組織等について
・その他

【第2回】学校運営協議会〈令和2年11月11日（木）13時30分～15時〉

- ① 授業参観
- ② 協議：・児童の様子等について（授業見学を通して）
・百合小の子どもたちが、将来どのように育ててほしいかについて

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月24日（木）予定 → 書面開催〉

- ① 学校評価アンケートについて
- ② 協議：・本年度の学校運営の成果と課題について
・来年度の学校運営について 等

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校教育目標を説明するとともに、本年度の学校運営の基本方針について意見をいただきました。
- ② 児童の様子をふまえ、百合が丘小学校の子どもたちが、将来どのように育ててほしいか、赤中ブロック小中一貫教育の取組についての意見や、保護者、地域の取組等、ご意見をいただきました。



①学校運営協議会



②授業参観

（2）【学校支援の充実】

- ① ほめほめ隊による印刷業務支援や家庭科を主とした学習支援、図書ボランティアによる読み聞かせや掲示物作成等の環境整備、下校見守り隊による児童の見守り等、コロナ禍の中で可能な限りの支援をいただきました。
- ② 授業や校外学習等で、ボランティアの方々による、児童の引率支援や学校駐車場付近の安全確保などについて協力いただきました。



①印刷業務支援



①学習支援



①読み聞かせ



②引率支援



②安全確保

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 百合小こどもクラブの活動では、昨年度までは運動場のほか、体育館、「さくらホール」などの校舎内も使用いただき、活動していただいていた。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、活動がさらに自粛されているが、玉入れなどの用具や、敷地を活用していただきました。また、百合が丘シニアクラブの「レクリエーション大会」では、体育館等を使用いただくとともに、レクリエーションのための用具（コーンや玉入れの玉・籠など）も使用していただきました。



①百合小こどもクラブ

3. 成果と課題

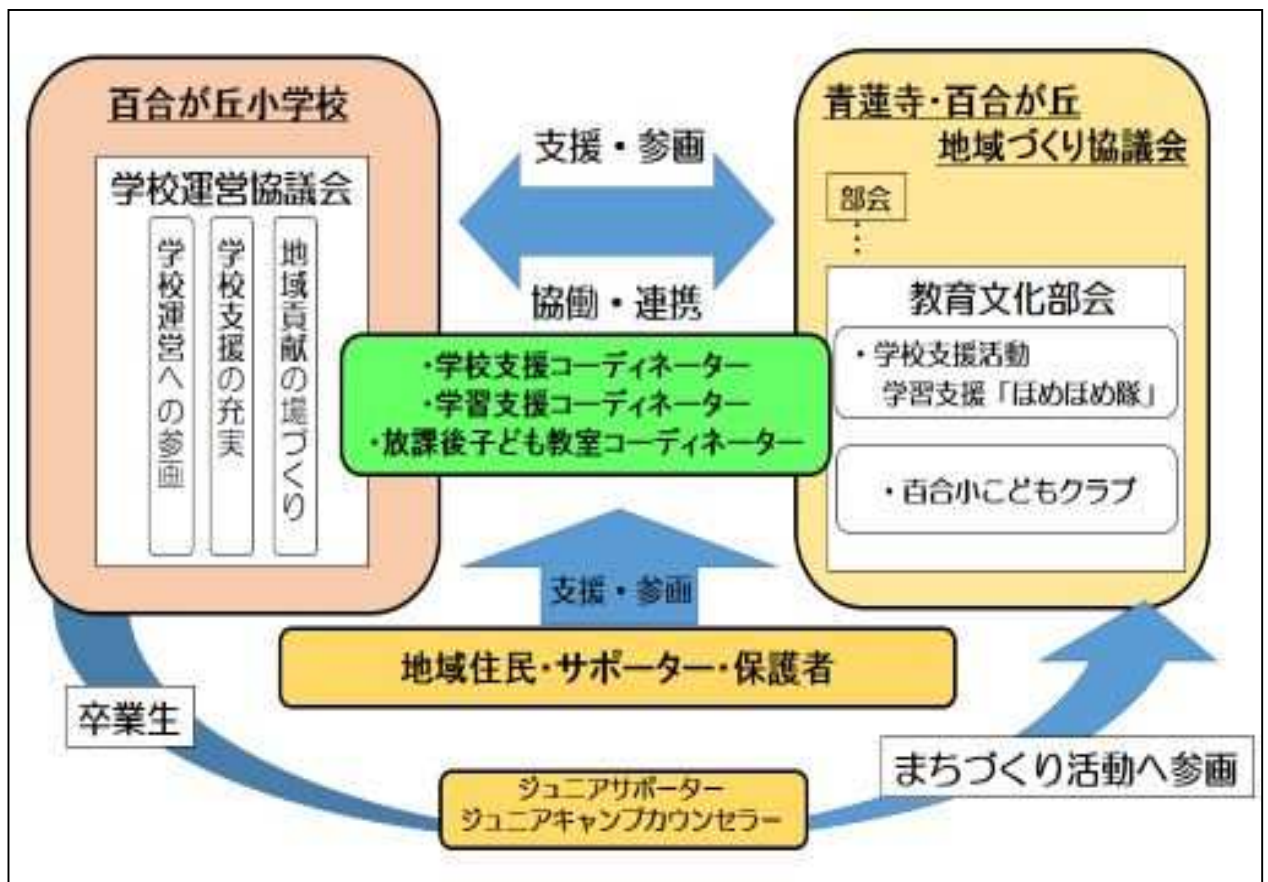
【成果】

- ◇本校は、日々、多くの地域の方や保護者の方に支援をいただいている学校ですが、学校運営協議会を開催することで、それぞれの立場からできることを発言いただき、情報共有するとともに、子どもたちの健やかな成長のための支援を得ることができました。
- ◇今年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため、地域の方による支援を大幅に縮小しました。3密を避けるため、教室での支援を年度途中はなくしたものの、廊下での見守りを増やしていただいたり、児童が活動する時間を避けて図書室を整備していただいたり、校外学習での見守りの支援を行っていただいたりするなど、感染状況をふまえた可能な範囲での支援をいただくことができ、児童の安全確保や学習支援が図られました。

【課題】

- ◆長時間の会議となることを避けるため、熟議の時間の確保が難しかった。
- ◆年間3回の実施により、学校運営について、学校への支援について、学校評価についてなどを協議しているが、もう少し協議の時間がほしい場面もありました。
- ◆学校支援ボランティアについては、新型コロナウイルス感染防止の対策のため、学校への出入りを控えている状況があることから、現在、活動が可能なボランティアの把握が難しい状況となっています。

4. 学校運営協議会の組織図



名張中学校

1. 学校運営協議会の開催

◎年間計画を作成し活動しました。

R3 名張市立名張中学校 CS 年間計画表

月	項 目	内 容	そ の 他	学 校 行 事	
4月				始業式・入学式	
5月	第1回CS会議 (22日14:00～)	① 委員の役割について、 ② 学校運営協議会会則について、 ③ 委員紹介、会長・副会長選出、 ④ コロナ禍における学校生活の様子について、 ⑤ 学校経営方針及び学校経営計画の理解について、 ⑥ 事業内容について、 ⑦ その他、	放課後等小園 〈検討事項〉 ○ボランティアでお手伝いできるか、 ○学校教育に理解があり、守衛 勤務や生徒対応について理解 いただけるか、 ○定期的な参加が可能か、 ○学習だけでなく生徒の居場所づ くりも、 ○数学・英語等を中学生に教えて いただける方々はいるか、 ○担当する委員をつくる、 準備スタート	名張市総合防災訓練と連携した避難訓練 〈当日までの検討内容〉 ○避難場所を確認する、 ○PTA、地区委員会組織としての地 域から避難場所の担当地区を担 当する地区を募集する、 ○地域の11月20日の防災訓練の 計画を聞かせてもらっておく、 ○避難訓練時担当地区の準備をす る、 ○まちづくりの代表との協力を重 ねて、できる事を検討する、 準備スタート	中間テスト、 全国学力・学習状況調査、 名張市総合体育大会
6月				体育祭 期末テスト	
7月				修学旅行(3年)	
8月				終業式 中体連伊賀大会・三重県大会	
9月	放課後等小園	〈取り組み内容〉 ○週に1回程度、本校図書室にて、完全下校までの、 1時間程度、数学や英語等の補充学習を行う、	2週目より実施予定	始業式	
10月		① 名張市総合防災訓練と連携した避難訓練 について、 ② その他、		文化発表会 中間テスト	
11月	第2回CS会議 (16日 19:00～) 名張市総合防災訓練と連携した 避難訓練(20日)	〈目的〉 ○生徒が地域の避難場所に行くことにより、避難場所 を確認するだけでなく、その地域の方々と交流を行 う、 ○中学生を災害時に活躍できる人材へと育成を図る、 〈内容〉 ○出席を確認する、 ○避難活動等を地域の方と行う、また、地域の課題等 の共有を行う、	土曜授業において実施予定	期末テスト 避難訓練 研究発表	
12月				終業式	
1月				始業式	
2月	第3回CS会議 (日未定)	① 本年度の実施結果及び成果と課題、 ② 学校自己評価について、 ③ 来年度に向けて、 ④ その他、		学年末テスト、 三重県立高校前期選抜	
3月				卒業式 修了式 三重県立高校後期選抜	



学校運営協議会

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】

＜学校経営計画の確認と学校教育目標変更の意見交流＞

第1回学校運営協議会では、資料だけでなくICTを活用し、本年度の学校経営計画を確認しました。また、今年度に現在の社会や学校の状況にあった学校教育目標にバージョンアップしました。2月に行われた第3回学校運営協議会で意見交流を行いました。

名張中学校 学校経営 グランドデザイン R3.11～

名張市のめざす教育
夢をなくみ、心豊かで元氣な「ばりっ子」
ライバルは昨日の自分

学校教育目標
自己と社会のよりよい未来を、仲間とともに創造する子どもの育成

めざす子ども像
◇自分を認められる子
◇人を大切にできる子
◇変化を乗り越えられる子
◇責任をもてる子
◇よりよい未来を創造する子
◇伝統を重んじ引き継ぐ意欲のある子

どの子ども生き生きと輝く学校
なにげない毎日が幸せと感ずることができる学校

夢をゴールに!
全教科・領域の授業で「主体的・対話的で深い学び」の視点を入れた授業を展開し、一人一人の学力保障を目指します。

心豊かに!
人権・同和教育、道徳教育を通して、人間性豊かな子どもを育成します。

安全・安心を!
安全・安心で快適な学校生活を送ることができる学習環境を整えます。

徹底した生徒理解!
生徒指導や教育相談の充実を図り、生徒が安心して過ごせる学校の風土を醸成させます。

生徒像

【人権】	人を愛する心
【道徳】	自ら主体的に望む家庭学習の実現
【学習】	めあてと振り返りの質の向上
【生活】	指導と評価の一体化
【健康】	学校体制で取り組む部活動の種別プロジェクト
【環境】	タブレットを効果的に活用した授業づくり

自分と異なる考えを尊重し、新たな自分を見いだすことに「ゆしん」を感じることができる生徒の育成
研究主題
～“深める学び”のある道徳科の授業を通して～

多様なニーズへの対応!
校内委員会、通級指導、教育相談の担当を中心に、生徒の多様なニーズに対応するしくみを構築するとともに、指導力の向上を目指します。

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の要員と学校の教職員や生徒代表が共に、めざす子ども像の実現のための具体的な方策を打ち出します。
・地域と連携した防災訓練 ・未来の学びプロジェクト ・9月新設目標とした名中寺子屋

◎バージョンアップした内容は以下のとおりです。

人間性豊かで、たくましい生徒の育成
〈めざす学校像〉
・どの子ども生き生きと輝く学校
・なにげない毎日が幸せと感ずることができる学校
〈めざす生徒像〉
主体的に学ぶ生徒
・正しい判断力と実践力のある生徒
・自他を大切に、豊かな心を持つ生徒
・心身ともにたくましい生徒

自己と社会のより良い未来を、仲間と共に創造する子の育成
〈めざす学校像〉
・どの子ども生き生きと輝く学校
・なにげない毎日が幸せと感ずることができる学校
〈めざす生徒像〉
・自分を認められる子
・人を大切にできる子
・変化を乗り越えられる子
・責任をもてる子
・より良い未来を創造する子
・伝統を重んじ引き継ぐ意欲のある子

（２）【学校支援の充実】

＜名張中学校寺子屋＞

教育課程外となる放課後において、可能な範囲で、地域の方々のお力を借りて、生徒の学びや居場所づくりの支援をしていただくことで、めざす学校像である「どの子も生き生きと輝く学校」「なにげない毎日が幸せと感ずることができる学校」の実現を目指しました。

活動内容

- ① 補充学習として、週一回程度、放課後、本校図書室において学習等の支援を行っていただきました。（教科の学習を苦手としている生徒への支援）
- ② 学習支援ではなく、図書室に居ていただき、可能な時には、生徒の思いや悩み等を聞いていただくなど、生徒の心の居場所づくりの支援をしていただきました。



①補充学習

寺子屋 フラワーアレンジメント

2021. 12. 9



②居場所づくり支援

(3)【地域貢献の場づくり】

〈在宅時での災害を仮定した防災訓練について〉

1 日 時 令和3年11月20日(土)

2 目 的

- ・生徒自らが、災害時に避難する一時避難場所や市が指定する避難場所を確認する。
- ・生徒が、予測不能な災害に対し、自分の身を守るだけでなく、地域の一員として自分の安全を確保したうえで、災害時に積極的に活躍できる人材になることの大切さを知る。
- ・防災教育の中で、災害時に地域の一員として地域に貢献できる人材を育成する一歩とする。
- ・学校側が、生徒の登校前や下校後の災害時に生徒の安否確認をする資料を作成する。

3 活動内容

(1) 9:00 地震発生。 まず、自分の身の安全を確保する。

(2) 9:10頃 自宅を出発し、まず一時避難場所に行く。

倒れてくる壁などを想定しながら移動する。

地域の方に出会った時には挨拶をする。

タブレットを必ず持参し、一時避難場所の写真撮影をする。

(3) 一時避難場所での課題が終わった後

順次市指定避難所へ移動する。

市指定避難場所でも名張中学校の担当教員から出欠確認を受ける。

タブレットを必ず持参し、市指定避難場所の写真撮影をする。

(4) 市指定避難場所でも課題を終えた後、寄り道をせず、まっすぐ自宅に帰り、課題を仕上げ、11月20日(土)の12時までに、ロイロノートで、学校に課題を提出する。



防災訓練

3. 成果と課題

【成果】

〈学校運営〉

◇新型コロナウイルスの感染拡大の影響が大きく、学校を開放する機会や授業を参観していただく場を設けることができなかったが、ICTを活用し学校経営計画だけでなく、学力状況調査・三重スタディチェック等の結果やコロナ禍での学校生活の様子、学校行事に取り組む生徒たちの様子を学校運営協議会の中で見ていただく機会を多くとり、学校の課題や解決策などの意見交流を行うことができました。

〈学校支援・寺子屋〉

- ◇教科の学習を苦手としている生徒への支援を行うことができました。
- ◇家庭環境等に課題をかかえ、生徒指導上心配される生徒も定期的に参加し、進路に向かって学習をする機会とすることができました。
- ◇日本語を話せない外国籍の生徒が定期的に参加し、支援員とかかわりを持ちながら、学習だけでなく、日本文化についても触れる機会とすることができました。
- ◇地域の方が学習支援だけでなく、手のひらマッサージやフラワーアレンジメントなど生徒とかかわれる内容・活動を活かし生徒と交流する場面を設けることができました。

〈地域貢献・防災訓練〉

- ◇市の防災マップと実際に地域で行われている避難場所との違いが少なくなく、実際の災害時に避難すべき場所が定まらない可能性がある。このような安全安心に生活するという生徒に直接かかわる課題を地域に問題提起することができました。
- ◇生徒が地域の避難場所に行くことにより、避難場所を確認するだけでなく、その地域の方々と交流することができました。
- ◇中学生を災害時に活躍できる人材へと育成を図る第一歩とすることができました。
- ◇学校として生徒が在宅している放課後や土日での緊急時の安否確認の方法を確認することができました。
- ◇どの活動においても地域の方が温かく支援・協力してくださり、生徒にとって良い機会となりました。

【課題】

〈学校支援・寺子屋〉

- ◆学習支援が中心になってしまい、生徒の居場所づくりの支援をしていただく機会がなかなか持てなかった。今後そのような機会を寺子屋という枠を超えて、どのように持つのか模索していかなければならない。

〈地域貢献・防災訓練〉

- ◆タブレットを使い家庭から直接行った安否確認が、家庭の Wi-Fi 環境の課題もあり、再度電話での確認が必要になるなどスムーズにいかなかった。

4. 学校運営協議会の組織図



赤目中学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月15日（火）9時30分～11時30分〉

- ① 委任状交付 運営協議会規則確認
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 授業参観
- ④ 議事
 - ・運営と組織
 - ・本年度の学校運営の基本方針
 - ・各種担当など
- ⑤ 情報交換

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月8日（月）10時～12時〉

- ① 教育活動中間報告
- ② 全国学力・学習状況調査結果報告
- ③ 熟議（2グループ）
 - 「家庭学習の取組による成果への課題」
 - 「地域行事への積極的な参加を促すためには」
 - 「地域とのつながりをどうしていくか」
- ④ シェアリング（グループ交流報告）

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月17日（木）10時～10時30分〉

- ① 本年度の学校運営の成果と課題
- ② 令和3年度の学校評価書について
- ③ 来年度の学校運営について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観後、学校の課題について共有し、解決策について意見をいただきました。



①授業参観

- ② 義務教育9年間を見通し、最終年度の中学3年での目指す子どもの姿についての方
向性を示唆いただきました。また、一昨年、昨年度の様子と比較し、どのような取
組が成果となったのかを意見交流しました。

(2)【学校支援の充実】

- ① 自転車の乗り方やマナー等地域だよりでの啓発や、通学路点検を通じて、街灯の設
置をしていただきました。
- ② ボランティア募集や学校運営に関わる学校発の文書について、学校運営協議会
会長と学校長の連名で発出することの了解を得ました。
- ③ コロナの収束後昨年同様に、中学になり不登校にならないため、中学1年の夏休みに
地域で集いを持ち、地域の子どもの様子を確認するとともに、元気づける場の設
定をしていただけることを確認しました。

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 生徒が地域清掃活動を地域の方と一緒に行いました。(11月17日)



①地域清掃活動

3. 成果と課題

【成果】

- ◇粘り強い指導を継続していく中で、生徒の様子が良くなっていったことを実感して
いただきました。
- ◇熟議を行ったことで、学校で行うこと、家庭が行うこと、地域が行うこと、役割を持っ
て子どもを育てるなどの協力・支援の意識が向上しました。
- ◇具体的な取組の方向性について協議できました。

【課題】

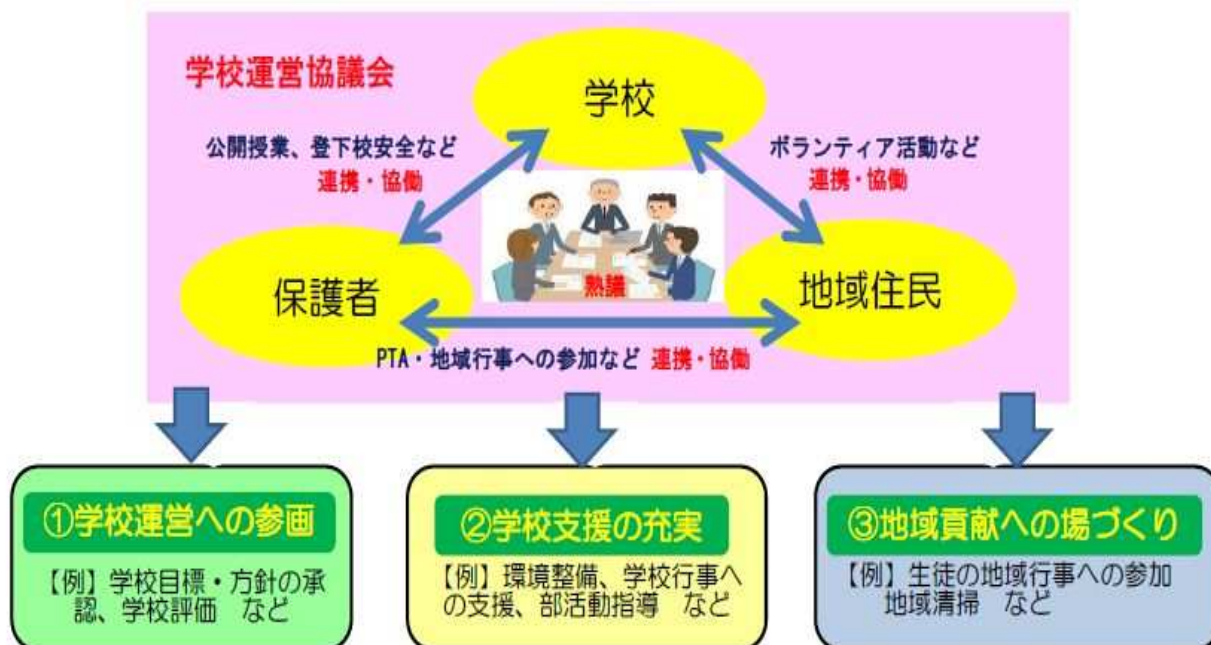
- ◆ボランティアなどの取組についての方向性が定まっていない。
- ◆学校運営協議会委員の方と地域の方（自治協議会委員の方）への広がり弱さがありま
す。

4. 学校運営協議会の組織図

赤目中学校コミュニティスクール

推進目標

一人ひとりが生き生きと輝く生徒の育成
—学校・家庭・地域が協働して、子どもを育てる。—



桔梗が丘中学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月14日（月）18時～19時30分〉

- ① 委員委嘱
- ② 委員の紹介および会長・副会長の選出
- ③ 令和3年度学校運営の基本方針について
- ④ 小中一貫教育の進捗状況について
- ⑤ 学校の様子について

【第2回】学校運営協議会〈令和3年10月28日（木）19時～20時30分〉

- ① 名張市学校運営協議会規則について
- ② 現在の学校のようにすと課題について
- ③ 11月20日（土）に行われる防災訓練について
- ④ 熟議 「地域と連携した防災訓練の実施に向けて」

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月10日（木）予定 → 書面開催〉

- ① 令和3年度学校運営の成果と課題について
- ② 令和3年度の取り組みの成果と報告
- ③ 熟議「今年度の成果と課題をふまえた、来年度の取り組みについて」
- ④ 令和4年度 学校運営協議会評価書について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校課題について共有し、取組についての意見をいただきました。
- ② 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



①学校運営協議会

（2）【学校支援の充実】

- ① 部活動支援として、茶道部で2名の方にご協力いただいています。
- ② 登下校時の交通安全立ち番に、ボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。



①部活動支援

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 地域行事へ音楽部が出演し、コンサートを行いました。
- ② 地域の自治会と協働し、防災訓練を地域の皆さんと一緒に実施しました。



①コンサート



②防災訓練

3. 成果と課題

【成果】

- ◇学校運営にかかわる意見をいただき、子どもたちがよりよい学校生活を送るようために反映することができました。
- ◇防災訓練に地域の皆さんと協力して実施できたことで、これまでほとんどなかった地域の皆さんとの交流をもつことができました。
- ◇地域の皆さんと中学生の交流が増えることで、登下校など学校外においても安全・安心してすごすことができる環境をつくることができました。

【課題】

- ◆地域と協働して行った取り組みが少なかった。
- ◆学校運営協議会の設定時間が遅く、委員の皆さんを含めた地域の皆さんに普段の子どもたちの様子を見てもらうことができませんでした。

4. 学校運営協議会の組織図



北中学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】部会長会議〈令和3年5月14日（金）10時～11時〉

- ・第1回学校運営協議会にかかる各部会の提案内容の確認と取組の方向性の共有化

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月4日（金）9時45分～12時〉

- ① 学校運営協議会委員による授業参観
- ② 委員の委嘱について
- ③ 名張市「学校運営協議会規則」について
- ④ 委員紹介、会長・副会長選出 各部会長の承認
- ⑤ コロナ禍における学校生活の様子・行事予定について
- ⑥ 本年度の学校経営方針及び学校経営計画の承認について
- ⑦ 小中一貫教育にかかわる進捗状況について
- ⑧ 各部会（学校運営部会・学校支援部会・地域連携部会）の取組について
- ⑨ 各部会での協議

【第2回】部会長会議〈令和3年10月28日（木）9時30分～10時30分〉

- ・第2回学校運営協議会にかかる各部会の提案内容の確認と取組内容の共有化

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月5日（金）10時～11時30分〉

- ① 学校生活にかかわる生徒の様子について
- ② 熟議「どのような大人に育ってほしいと願うか」
- ③ 各部会（学校運営部会・学校支援部会・地域連携部会）の取組報告
- ④ 各部会での協議

【第3回】部会長会議〈令和4年1月24日（月）10時～11時〉

- ・第3回学校運営協議会にかかる各部会の提案内容の確認と取組総括の共有化

【第4回】部会長会議〈令和4年2月7日（月）10時～11時〉

- ・書面開催にかかる事項の確認と今後に向けて

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月4日（金）予定 → 書面開催〉

- ① 本年度の実施結果及び成果と課題
- ② 学校自己評価について
- ③ 来年度に向けて

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営（基本方針等）の承認
- ② 地域として「どんな大人に育ってほしいと願うか」をテーマに熟議
- ③ 各部会での取組
 - ・学校運営部会
 - 外部評価、校区内小学校の学校運営協議会との連携

- 学校支援部会

環境美化、通学路の安全点検、学習支援・部活動支援

- 地域連携部会

地域防災活動への生徒参加支援、各まちづくり組織との連携

④ 学校運営部会を中心に「学校評価」についての協議



①学校運営協議会

(2)【学校支援の充実】

①学習支援

学校支援部会を中心に、2学期には期末試験前の補充学習において学習のサポートをしていただきました。3学期も実施しました。将来的には、夏季休業中に定期的に学習の支援をしていただく予定です。学習のサポートだけでなく、地域の方との交流の場にもなっています。



①学習支援

②部活動の支援

美術部や剣道部、茶道部については、学校支援ボランティアの方を中心に、専門的な指導をいただいています。特に美術部では、学校運営協議会委員さんに指導をいただき、文化発表会での展示作品を完成させました。



②部活動支援

③交通安全

旧中京相互銀行前の交差点で、地域の方が生徒が安全でスムーズに登校できるように、交通整理をしていただいています。また、生徒の自転車がパンクした際は、学校支援ボランティアさんがすぐに駆け付け、修理をしていただいています。



③交通安全

④環境整備

支援ボランティアさんを中心に、ロータリーや格技場周辺など、校内の環境整備をしていただいています。



④環境整備

(3)【地域貢献の場づくり】

①地域防災活動への生徒参加

11月20日(土)に実施された名張市総合防災訓練では、生徒会本部役員を中心に地域の方とともに避難所運営訓練に参加し、地域割りや簡易テントの設営など運営の一員として活躍しました。また、その様子をオンラインシステム zoom を活用し、全校生徒で防災学習を行いました。生徒たちにとっては、災害時に地域の一員として何ができるかを考えるよい機会になりました。



①地域防災活動への参加

②地域行事への参加

地域行事である美旗古墳まつりやコモコモふれあい祭りなどの地域のイベントへの生徒参加を考えていましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、地域行事への直接の参加が難しかったので、市民センターの依頼を受け、生徒作品を提供するなどの活動を行いました。

3. 成果と課題

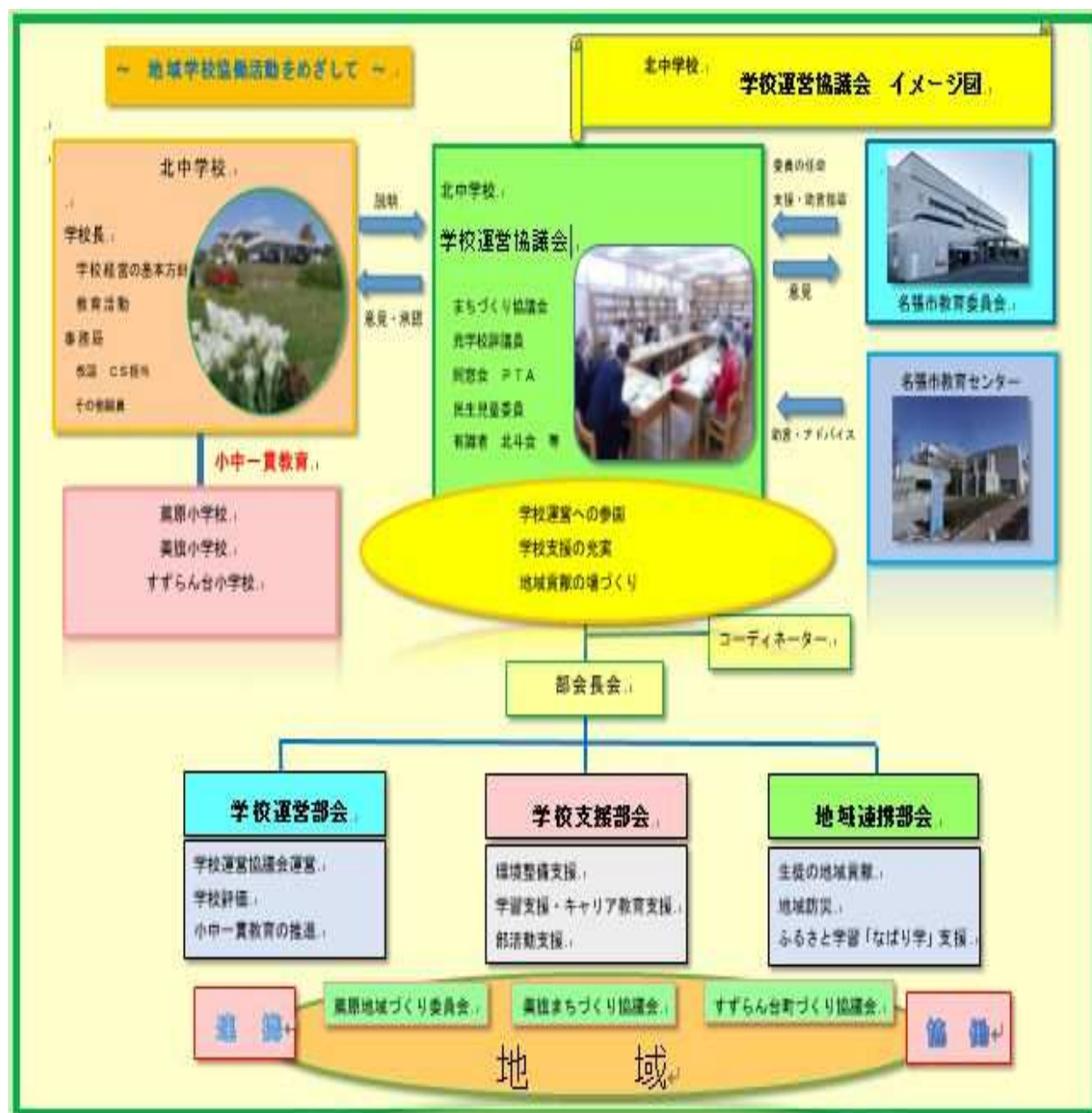
【成果】

- ◇学校運営協議会を中心に、学校の現状、運営の方針を理解いただけたことにより、成果だけでなく課題となっている事にも多様な視点から示唆をいただくことができています。
- ◇学校が支援してほしい内容や校区内の3つの地域が進めている地域づくりのビジョンについて、理解を深めることができました。
- ◇学校運営協議会での熟議を通して、子どもたちの将来像を共有し、学校運営協議会内に学校運営部会、学校支援部会、地域連携部会の3つの部会を設置したことにより、名張版コミュニティ・スクール3本の柱に関わり、より具体的な取組を実施することができました。

【課題】

- ◆学校運営協議会のメンバーに、各まちづくり協議会の会長や委員が所属していただいていることから、それぞれの地域が主催する行事に、子どもたちが参加し活動する場が増えるとともに、学校や子どもたちの様子を地域に知っていただく機会としたかったが、新型コロナ・ウイルス感染症の影響もあり、子どもたちが地域に出て行くことが難しい状況になってしまいました。
- ◆今後、コロナ禍の中で新しい生活様式をふまえ、どのような形で地域貢献を進めていくことができるのかを考えていく必要があります。
- ◆名張市が取り組む小中一貫教育の視点をふまえ、校区内各小学校の学校運営協議会との連携も必要です。

4. 学校運営協議会の組織図



南中学校区（つつじが丘小学校・南中学校）

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和3年6月上旬書面開催 新型コロナウイルス感染拡大防止のため〉

- ① 両校長による挨拶文（郵送）
- ② 委嘱状交付について（郵送）
- ③ 令和3年度つつじが丘小学校・南中学校学校運営協議会について（郵送）
- ④ 令和3年度学校運営の基本方針・教育課程等について（郵送）
- ⑤ つつじっ子会議について（郵送）
- ⑥ プログラミング教育について（郵送）
- ⑦ 小中一貫教育の進捗状況について（郵送）

【第2回】学校運営協議会〈令和3年11月5日（金）午前10時～12時分〉
会場:南中学校

- ① 授業参観（10時～10時45分）
- ② 委嘱状交付について（確認）
- ③ 令和3年度つつじが丘小学校・南中学校学校運営協議会について
- ④ 協議会規則等の確認
- ⑤ 協議会委員の自己紹介
- ⑥ 子どもの様子について（授業参観の様子から）
- ⑦ 普段の様子から（学校から）
- ⑧ 令和3年度南中学校区 学校運営協議会 重点取組内容
 - ・プログラミング教育について 6月19日（土）、10月16日（土）実施
 - ・国際交流イベント 9月18日（土）予定…中止
 - ・人権講演会・文化発表会 10月21日（木）
人権講演会をzoomで実施（小6・中学生）
 - ・地域防災訓練参加 11月20日（土）予定…中止
 - ・「つつじっ子会議」
子どもフェスタ参加は、フェスタ内容の変更により中止
 - ・「命の授業」（中3） 11月2日（火）
 - ・きずなネットについて
- ⑨ 意見交換・その他
剪定等ボランティア登録について
- ⑩ 報告・連絡

【第3回】学校運営協議会〈令和4年2月16日（水）予定 → 書面開催〉
会場:つつじが丘小学校

- ① 授業参観
- ② 子どもの様子について
- ③ つつじっ子会議の進捗状況
- ④ 小中一貫教育に関わるアンケート
- ⑤ 学校評価（各学校より）
- ⑥ 本年度の取組の反省と課題について
- ⑦ 学校評価書

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】

- ① 書面による基本方針等の説明をし、承認をいただき、確認を行いました。
- ② 学校課題についての協議を行い、今後の方向性を話し合うことができました。
(子どもの様子について、授業について、プログラミング教育、交通安全等について、学校施設トイレについて)
- ③ 南中学校区の小中一貫教育、外国語活動・英語教育の取組のまとめである国際交流イベントを昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



②学校運営協議会 学校長あいさつ



②学校運営協議会 協議



②学校運営協議会委員による参観の様子・中学校



②小6プログラミング教育



②中3プログラミング教育



②人権講演会



②命の授業



②防災講話 ワークショップ

(2)【学校支援の充実】

- ① 小中一貫教育への支援をいただきました。
- ② ふれあい隊による清掃支援や更生保護女性会によるあいさつ運動の協力をいただきました。
- ③ クラブ・部活動への支援をいただきました。
- ④ 校内の草刈りや剪定作業等の環境整備をしていただきました。
- ⑤ 図書館整備等の支援をいただきました。
- ⑥ 働く人から学ぶ会・学習支援（授業等の学習サポート）をいただきました。
- ⑦ 紙芝居を行っていただきました。
- ⑧ 折り紙教室を行っていただきました。
- ⑨ コアラさんによる登校指導及び安全パトロールを行っていただきました。



②ふれあい隊とともに清掃活動



⑦紙芝居



⑧折り紙教室



⑨交通安全指導

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① つつじっ子会議の実施し、本年度はあいさつをテーマに据え、「あいさつがあふれる地域にしていこう」と地域代表者と議論を深め、活動をしました。
- ② 小中合同で地域と協働をして、地域のマスコット「えみらる」と朝のあいさつ運動を実施しました。
- ③ 中学生が、スーパーヤオヒコで、地域と協働のあいさつ運動を実施しました。
- ④ つつじが丘・春日丘自治連合会の皆さまによる、交通標語（小学校）・あいさつ標語（中学校）募集及び立て看板の設置の協力をいただきました。
- ⑤ 地域の方とともに考え行動する「地域をよくするプロジェクト」として、小学生が自治連合会や地域交番警察官に、地域をよりよくするための方法やアイデアを提案して、懇談を行いました。



①拡大つつじっ子会議



①拡大つつじっ子会議 地域の方と共に



②小学校つつじっ子会議あいさつ運動



②小中合同あいさつ運動



②中学校つつじっ子会議あいさつ運動



③スーパーヤオヒコで地域の方と共にあいさつ運動



④交通標語 表彰式



⑤地域の方とともに考え行動する
「地域をよくするプロジェクト」

3. 成果と課題

【成果】

- ◇本年度はコロナ禍のために、人が集まったの協議や取組が制限され、コミュニティ・スクールとしては厳しい状況の中での運営や取組となりましたが、その中でも形を変えて工夫しながら継続できたことが何よりの成果です。
- ◇近大高専の協力をいただきながら CS で主催するプログラミング教室についても、昨年度は中止せざるを得なかったが、本年度は、近大高専の講師陣に小中学校に来校していただき、各クラス別にプログラミング教室を実施しました。小学校はスクラッチというソフトを中心に学び、中学校はマイクロビットやドローンの制御などを学びました。学習内容も小中一貫教育を視点に小中とつながるような中身にすることができました。
- ◇つつじっ子会議では、今年度の取組の中心としてあいさつをテーマに据え、「あいさつがあふれる地域にしていこう」と活動を進めています。小中での子どもたちの運動は、コロナ禍のために合同でできたのは 1 回のみでありましたが、それ以外は小中それぞれで実施することができました。また、2 学期の終わりには、中学校のつつじっ子会議メンバーが地域に出向いて、地域の方とともにあいさつ運動を実施しました。
- ◇小学校では、昨年度の学校運営協議会で地域貢献として発案された校区内の横断旗作成による交通安全意識を高める取組について検討し、“地域をよくするプロジェクト”として年間を通して取り組んできています。交通安全だけでなく、地域の課題について児童自らが考え、地域の方とともに課題解決をしていく取組として進めてきました。地域の商店街活性化のためのマップづくりや交通安全意識の高揚のためのグッズの制作、横断旗制作、サル被害にあわないための看板づくりや町のゴミ問題等、地域の方に助言をいただきながら継続して取り組んでいます。

【課題】

- ◆小中一貫英語カリキュラムに位置付けている「国際交流イベント」について、昨年度は中止しましたが、本年度は形を変えて小中共に小グループ編成をして実施を予定していました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言が発令されるなど、開催することができませんでした。来年度についても、以前のような形での実施は厳しい状況にあります。その時の状況下で実施できるよう工夫し、地域の方々の参加・運営への協力をお願いしていきたい。
- ◆名張市総合防災訓練時に、自治連合会主催の地域防災訓練に数年前より小中学生がともに参加して行ってきましたが、本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催することができませんでした。中学生が地域防災の要として動いていける地域をめざし

た、また小中学生がそれぞれの役割を担っていけるよう、来年度も学校運営協議会等で協議しながら実施していきたい。

4. 学校運営協議会の組織図

南中学校区では小学校と中学校の教職員が3つの部会に分かれて、小中一貫教育を実施しています。学校運営協議会についても小学校と中学校の組織を一つにして、南中学校区として会議を開催しています。南中学校区学校運営協議会では、この小中一貫教育の内容について情報共有しながら、実践への参画・支援・場づくりを行っています。また、学校課題についても共有し、取組についてご意見をいただいています。

